

令和 6 年 度

いちき串木野市の教育行政



いちき串木野市教育委員会

鹿児島県いちき串木野市湊町1丁目1番地

教育総務課 TEL 0996-21-5126 FAX 0996-36-5228

学校教育課 21-5127

社会教育課 (社会教育係) 21-5128 FAX 0996-36-5044

(文化振興係) 21-5113

(市民スポーツ係) 21-5129

学校給食センター 33-0239 FAX 0996-33-0560

いちき串木野市民憲章

平成 27 年 10 月 11 日制定

私たち いちき串木野市民は、豊かな自然や先人たちが築いてきた郷土に誇りを持ち、市民が主役のまちづくりを実現するため、ここに市民憲章を定めます。

一、水や緑を大切に自然豊かな

美しいまちをつくります

一、思いやりの心で支えあい

安心・安全なまちをつくります

一、健康で生きがいと誇りをもって働き

元気なまちをつくります

一、教養を深め自らが輝き

文化の薫るまちをつくります

一、郷土を愛し互いを敬い

平和で住みよいまちをつくります

いちき串木野市民憲章 解説文

市民憲章は市民のまちづくりの行動目標となるものです。

私たちは、豊かな自然や歴史を大切にしながら、「住みたいまち・住み続けたいまち」の実現を目指して、一人ひとりが積極的にまちづくりに参画することを願い、市民憲章を定めました。

本市は海・山・川の豊かな自然環境に恵まれています。西に面する東シナ海は本市の景観産業である水産業を支える好漁場で、白砂青松の海岸線は日本三大砂丘の吹上浜を形作っています。周囲は「緑」あふれる山野に囲まれ、豊かな水「の源」ともなっています。このかけがえのない自然を大切に守り、次の世代に伝えていくことは私たち市民の大切な使命です。

少子高齢化や人口減少が進む中、地域社会のつながりも希薄になってきています。安心安全で住みやすいまちであるためには、笑顔のあいさつや、相手にやさしい思いやりの心を持って互いに助け合い、支えあう関係を築くことが欠かせません。日々の快適な暮らしはもとより、いざという時にも対応できる安全で安心できるまちをつくります。

「健康」とは、市民一人ひとりが心身の健康の大切さを認識し、食事や運動などに留意することを表しています。「働く」とは、仕事だけでなく、ボランティア活動や地域・家族での役割の意欲も兼ねており、市民が元気で生き生きと生きがいと誇りを持って働くことは、まちの健全な経済発展、地域社会の活性化にもつながります。

先人から受け継いだ歴史や文化、伝統を大切にしながら、市民一人ひとりが生涯にわたり向学心を持ち、教養を深め、豊かな個性を伸ばしていくよう努めます。こうした環境づくりが、たくましく生きる力を持った青少年の育成や、文化芸術活動が盛んな、文化の薫る高い心豊かなまちをつくります。

市民一人ひとりが心からその良さを理解して、いちき串木野市民であることを誇りとします。お互いの人権が尊重され、平和で穏やかなまちをつくること、いちき串木野市民みんなの願いです。この市民憲章全体の結びとして位置付け、本市のイメージを表現しています。

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
市教育振興基本計画の基本目標と施策の関連図・・・・・・・・	2
いちき串木野市教育3アップ作戦・・・・・・・・・・・・・・・・	3
いちき串木野市の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	4
教育文化行政の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	5
市長・副市長・議会・教育委員名簿・・・・・・・・	7
いちき串木野市教育委員会機構及び職員・・・・・・・・	8
事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・	9
各課の重点施策	
総務課・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
学校教育課・・・・・・・・・・・・・・・・	1 4
社会教育課・・・・・・・・・・・・・・・・	2 4
学校給食センター・・・・・・・・・・・・・・・・	3 0
【資料編】	
いちき串木野市教育施策大綱・・・・・・・・	3 2
いちき串木野市総合戦略2021・・・・・・・・	3 5
いちき串木野市の人口・・・・・・・・	3 8
教育財政・・・・・・・・	3 9
総務課関係	
薩摩スチューデント奨学プログラム・・・・・・・・	4 1
就学補助・・・・・・・・	4 2
学校ごと児童・生徒数、園児・児童・生徒数の推移・・・・・・・・	4 3
通学区域・・・・・・・・	4 4

学校教育課関係

いちき串木野市にある学校・・・・・・・・・・・・・・・・	4 5
中学校卒業生の進路状況・採択教科用図書・・・・・・・・	4 6
令和6年度 市内各小・中学校・幼稚園の研究テーマと研究協力校・・・	4 7
いちき串木野市教育委員会学校訪問実施要綱・・・・・・・・	4 8

社会教育課関係

社会教育施設・公民館講座・・・・・・・・・・・・・・・・	5 0
指定文化財一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 1
図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 3

市民スポーツ課関係

地区ごと体育施設とスポーツ推進委員数・・・・・・・・	5 4
----------------------------	-----

学校給食センター

沿革・施設・給食支給状況と給食費・・・・・・・・・・	5 5
いちき串木野市歴代市長・教育長・小・中学校校長一覧・・・・・・・・	5 6
いちき串木野市全図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 7
文化財等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 8
市民歌・市民音頭・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 9

市 章



いちき串木野市の「い・く」の文字をモチーフにして、本市の恵み豊かな自然環境のイメージと歴史文化を背景に躍動・飛翔する人の姿を併せてデザインし、本市の将来像「ひとが輝き文化の薫る世界に拓かれたまち」を象徴的に表現しました。

は じ め に

いちき串木野市教育委員会は、令和2年2月に第3期「いちき串木野市教育振興基本計画」を策定しました。本年度は、第4期計画を策定することとしています。

この計画では、前期に引き続き「ふるさとを愛し、夢と志をもち、心豊かでたくましい人づくり」を基本目標に掲げ、「知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間」、「伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養い、これからの社会づくりに貢献できる人間」の育成を目指すとともに、その実現に向け令和6年度までに取り組む施策の方向性を示し、それに基づく内容を体系化しています。

重点施策は、この基本目標の実現に向けて、令和6年度に取り組む施策や事業を示しています。本市教育の充実と発展を目指して、これらの施策や事業を積極的に推進します。

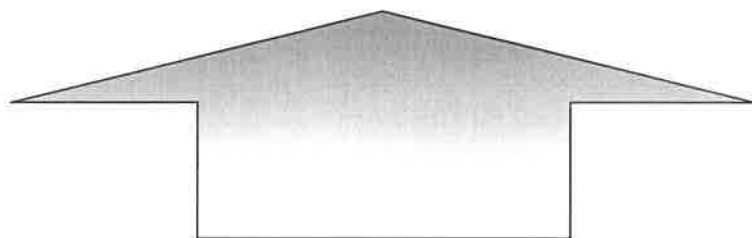
その推進に当たっては、いちき串木野市の豊かな自然と教育的な伝統・風土を生かして、学校、家庭、地域、企業等との連携を図りながら、「生きる力」を備えた児童生徒及び生涯にわたって学び続ける人間の育成に努めてまいります。

基本目標と施策の関連図

10年後を見据えた教育の姿

《基本目標》 ふるさとを愛し、夢と志をもち、心豊かでたくましい人づくり

- 1 知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間
- 2 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養い、これからの社会づくりに貢献できる人間

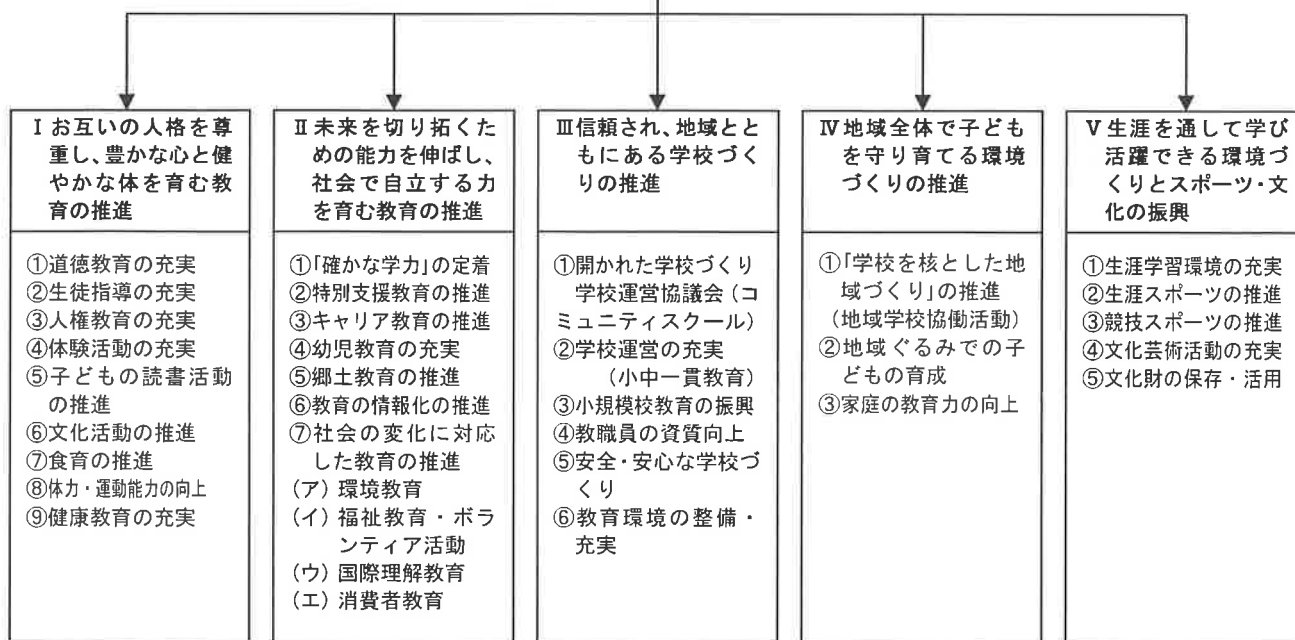


今後5年間に取り組む施策

《本市教育の取組における視点》

- 1 時代を超えて変わらない価値のあるものの尊重
- 2 社会の変化に対応し、夢や希望を実現する能力の育成
- 3 学校・家庭・地域・企業・大学等の積極的な連携・協働
- 4 郷土の教育的な伝統や風土の活用と未来への継承

《本市教育施策の方向性》



いちき串木野市「3アップ教育プロジェクト」

《基本目標》

ふるさとを愛し、夢と志をもち、心豊かでたくましい人づくり

1 学力・学習意欲 アップ

取組の柱

- ① 「分かる授業」「できる授業」
- ② 思考力・判断力・表現力を伸ばす授業
- ③ 「主体的・対話的で深い学び」の追究
- ④ 個々の能力や可能性を引き出す指導
- ⑤ 授業力向上を図る研修の充実



I 教育行政の充実

- 開かれた教育行政
- 安心・安全な学校づくり
- 教育環境の整備・充実
- 学校再編の検討
- 教育予算の計画的・効率的な運用
- 教育委員会行政評価
- 奨学金制度の利用促進
- 市教育振興計画の進行
- 学校事務の共同実施
- 教職員の健康管理

【教育総務課】

2 人権感覚・思いやり アップ

取組の柱

- ① 相互に人権を尊重し合う教育の充実
- ② よりよく生きるための道徳性の育成
- ③ 自己指導能力を育む積極的な生徒指導の充実(いじめ・不登校・問題行動等の未然防止)
- ④ あいさつ運動の充実
- ⑤ 感性を磨く読書活動の充実



II 学校教育の充実

- 開かれた学校づくり及び社会に開かれた教育課程
- 学校運営力を高める管理職研修会
- 小規模校教育の振興
- 専門性と人間性を高める教職員研修
- 「確かな学力」の定着
- 特別支援教育の推進
- キャリア教育の推進
- 幼児教育の充実
- 郷土教育の推進
- 社会の変化に対応した教育の推進
- 人権教育・道徳教育の充実
- 心に届く積極的な生徒指導
- 体験活動の充実
- 運動好きな子どもの育成
- 健康教育の充実
- 豊かな学校給食の提供と衛生管理
- 栄養教諭と連携した食に関する指導
- 食育と地産地消の推進

【学校教育課】 【学校給食センター】

3 健康・体力 アップ

取組の柱

- ① 教科体育の充実と運動の日常化・生活化
- ② 家庭と連携した基本的な生活習慣の確立と情報モラル教育の推進
- ③ 命を育む健康教育の充実
- ④ 命を守る安全教育の充実
- ⑤ 健全な食生活の実現を図る食育の充実



III 社会教育・文化・ スポーツの充実

- 生涯学習環境の充実
- 地域学校協働活動の推進
- 地域ぐるみでの子どもの育成
- 家庭の教育力の向上
- 社会教育関係団体との連携
- 人権教育の充実
- 読書活動の充実
- 文化芸術活動の充実
- 文化財の保護・活用
- 生涯スポーツの充実
- 競技スポーツの充実

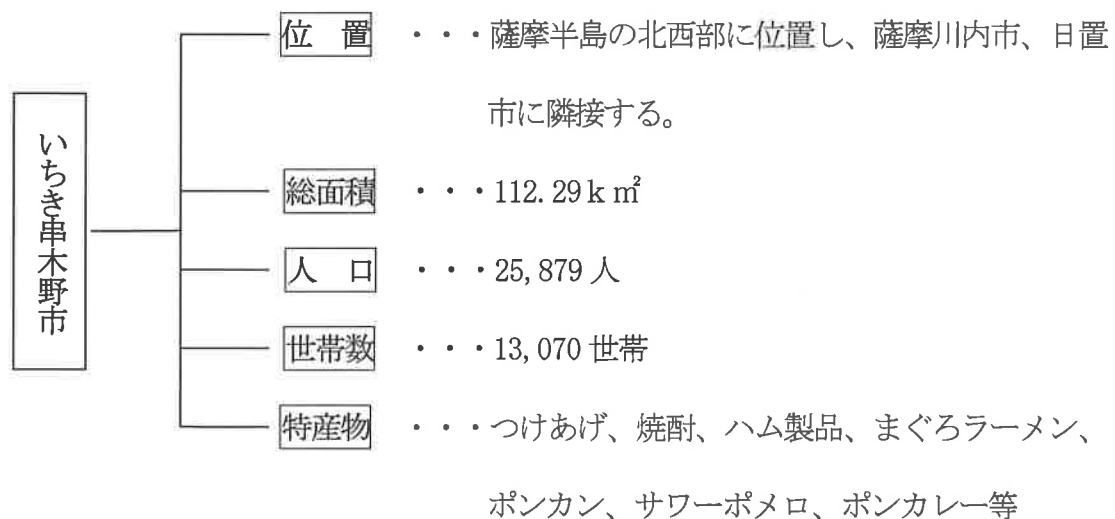
【社会教育課】

いちき串木野市の概要

西に白砂青松が続く吹上浜の海岸線を臨み、東に徐福伝説の霊峰冠嶽を控えるいちき串木野市は、海・山・温泉などの自然と温暖な気候に恵まれた風光明媚な場所に位置し、また、3つの駅・2箇所の高速インターなど生活環境と利便性にも恵まれたまちです。

縄文後期に人々が漁労や狩猟をして生活を営み、広い範囲にわたって人と物と情報の交流をしていたことを示す県指定文化財の市来貝塚や、徐福伝説とともに薩摩における山岳仏教の中心として発展してきた冠嶽、さらに、江戸時代の陸上交通において九州筋の宿場として、また海上輸送の中心地として物資等の集散地となり、宿場町と商業の地として栄える一方、金鉱業と遠洋まぐろ漁業のまちとして栄えてきたという、これまでに累々と積み重ねられた歴史と、そこから生まれた文化があります。

また、わがまちは、1865 年、薩摩藩英国留学生 19 名が近代日本の礎を築くため羽ばたいた黎明の地でもあり、私たちもこの勇敢な先達の思いを胸に、今再びこの地から 21 世紀の夢を発信していきます。



(※人口・世帯数：令和6年4月1日現在)

教育文化行政の沿革

(市制施行以降)

平成17年10月11日	串木野市、市来町が合併し、いちき串木野市を施行 任期を市長選挙後の議会の最終日とする5名の教育委員を任命 第1回教育委員会 勝目眞理子委員長、山下卓朗教育長を選任 教育委員会規則等の議決・制定
平成17年11月26日	勝目眞理子、橋口正憲、江口英雄、富永伸博、山下卓朗の5名を教育委員として任命
平成17年12月16日	第2回教育委員会 勝目眞理子委員長、山下卓朗教育長を選任 江口英雄委員辞職
平成18年 1月16日	徳重涼子氏を教育委員として任命
8月 8日	夏期巡回ラジオ体操本市開催
12月12日	歴史民俗資料室オープン (中央公民館)
平成19年 3月26日	多目的グラウンド管理棟兼スタンド完成
4月 1日	文化振興課を新設
5月22日	図書館開館時間延長 (午後7時まで)
8月24日	子ども議会開催
12月20日	市来小学校校舎棟耐震補強・大規模改造工事完了
平成20年 2月 8日	宝くじ文化公演「宝塚OGによるラテンショー」
6月 1日	第1回いちき観音ヶ池ウォーキング大会開催
11月 8日	青少年のための科学の祭典開催
平成21年 3月23日	青松塾をはじめとした鹿児島大学教育学部との協定調印式
11月12日	屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了 (旭小・荒川小・串木野西中・生冠中)
平成22年 3月31日	小中学校耐震2次診断業務完了 土川小学校を閉校
4月 1日	川上小学校屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了
12月19日	勝目眞理子委員長旭日双光章受章
平成23年 4月29日	橋口正憲委員辞職
11月25日	福田恵一氏を教育委員として任命
11月26日	羽島中学校校舎棟耐震補強・大規模改造工事完了
平成24年 4月 1日	移動図書館車オープニングセレモニー実施
4月15日	市庭球場開場記念式典・オープニングイベント
9月27日	学校規模適正化検討委員会の設置
10月 1日	新図書館システム導入(ハード・ソフト)
10月 5日	市来中学校技術家庭科室棟耐震補強工事完了
11月26日	串木野小学校管理棟・屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了
平成25年 3月 4日	中央公民館耐震補強工事・大規模改造工事完了
3月21日	文化センター耐震補強工事完了
9月20日	冠岳小学校屋内運動場耐震補強・大規模改造工事完了
10月20日	いちき串木野市総合体育館開館記念式典
11月25日	勝目眞理子委員長退任 山下卓朗教育長退任
11月26日	有村孝氏、宮之原加代子氏を教育委員として任命 富永伸博委員長、有村孝教育長を選任
12月 7日	川上小学校校舎耐震補強・大規模改造工事完了
平成26年 2月28日	冠嶽園屋根改修工事完了
2月28日	旭小学校校舎他改修工事

6月7～8日	公開番組「NHKのど自慢」
11月 3日	山下卓朗前教育長瑞宝双光章受章
12月 8日	照島小学校北校舎耐震補強・大規模改造工事完了
平成27年 2月 4日	生福小学校南校舎耐震補強・大規模改造工事完了
9月30日	照島小学校屋内運動場屋根補強工事完了
10月11日	いちき串木野市郷土史料集(1)発刊
10月16日	串木野中学校校舎屋根改修工事完了
10月30日	串木野中学校屋内運動場吊り天井撤去工事完了
11月 1日	第1回いちき串木野市ふるさと三行詩大会実施
11月7～8日	国民文化祭・かごしま2015
	・薩摩藩英国留学生フェスティバル
	・国民文化祭inいちき串木野「食の祭典」
11月15日	・シンポジウム「金山の歴史」
平成28年 1月23日	県PTA研究大会鹿児島大会の開催
1月29日	串木野西中学校本校舎耐震補強・大規模改造工事完了
2月29日	市来中学校本校舎耐震補強・大規模改造工事完了
4月 1日	セカンドブック開始
11月18日	第1回鹿児島県金山交流会
平成29年 1月24日	「旧入来邸武家屋敷と古木」指定文化財に指定
1月31日	生冠中学校屋外運動場改修工事完了
2月26日	第1回ビブリオバトル大会実施
5月3日～4日	冠嶽園開園25周年記念祭
7月9日	歌人・萬造寺斎シンポジウム
11月5日	第1回黎明の地ふるさと短歌大会（表彰式）
11月25日	宮之原加代子委員退任
26日	有村孝氏を教育長に任命（新教育長制度へ移行）
	福山希氏を教育委員として任命
平成30年 1月24日	B & G海洋センター評価10年連続「特A」全国表彰（九州初）
3月15日	家庭教育支援事業文部科学省表彰
3月27日	「市来大迫家住宅」国登録有形文化財に登録
平成31年 3月7日	幼稚園・中学校普通教室等空調整備完了
令和元年 5月20日	「串木野麓」日本遺産に認定
7月28日～30日	全国高等学校総合体育大会（バスケットボール競技大会）開催
11月22日	小学校普通教室等空調整備完了
令和2年 3月11日	いちき串木野市立学校給食センター完成
11月25日	有村孝教育長退任
11月26日	相良一洋氏を教育長に任命
令和3年 3月31日	冠岳小学校を閉校
4月1日	組織改編により市民スポーツ課を廃止
令和4年 3月31日	旭幼稚園を閉園
11月25日	富永伸博委員退任
11月26日	國料修兵氏を教育委員として任命
令和5年10月9日～11日	かごしま国体（成年男子バレーボール）
10月12日～16日	かごしま国体（少年女子バスケットボール）
10月28日～29日	全国障害者スポーツ大会（車いすバスケットボール）
11月25日	福田恵一委員退任
11月26日	橋口美代子氏を教育委員として任命
令和6年4月1日	社会教育課社会体育係を社会教育課市民スポーツ係に変更

市長・副市長・議会・教育委員名簿

市長・副市長

区 分	氏 名	就 任 年 月 日
市 長	中 屋 謙 治	R 3. 11. 13
副 市 長	出 水 喜三彦	R 4. 1. 1

議会関係

区 分	氏 名	就 任 年 月 日
市 議 会 議 長	中 里 純 人	R 5. 11. 16
市議会副議長	松 崎 幹 夫	R 5. 11. 16
産業教育委員長	田 畑 和 彦	R 5. 11. 16

現教育委員

(令和6年4月1日現在)

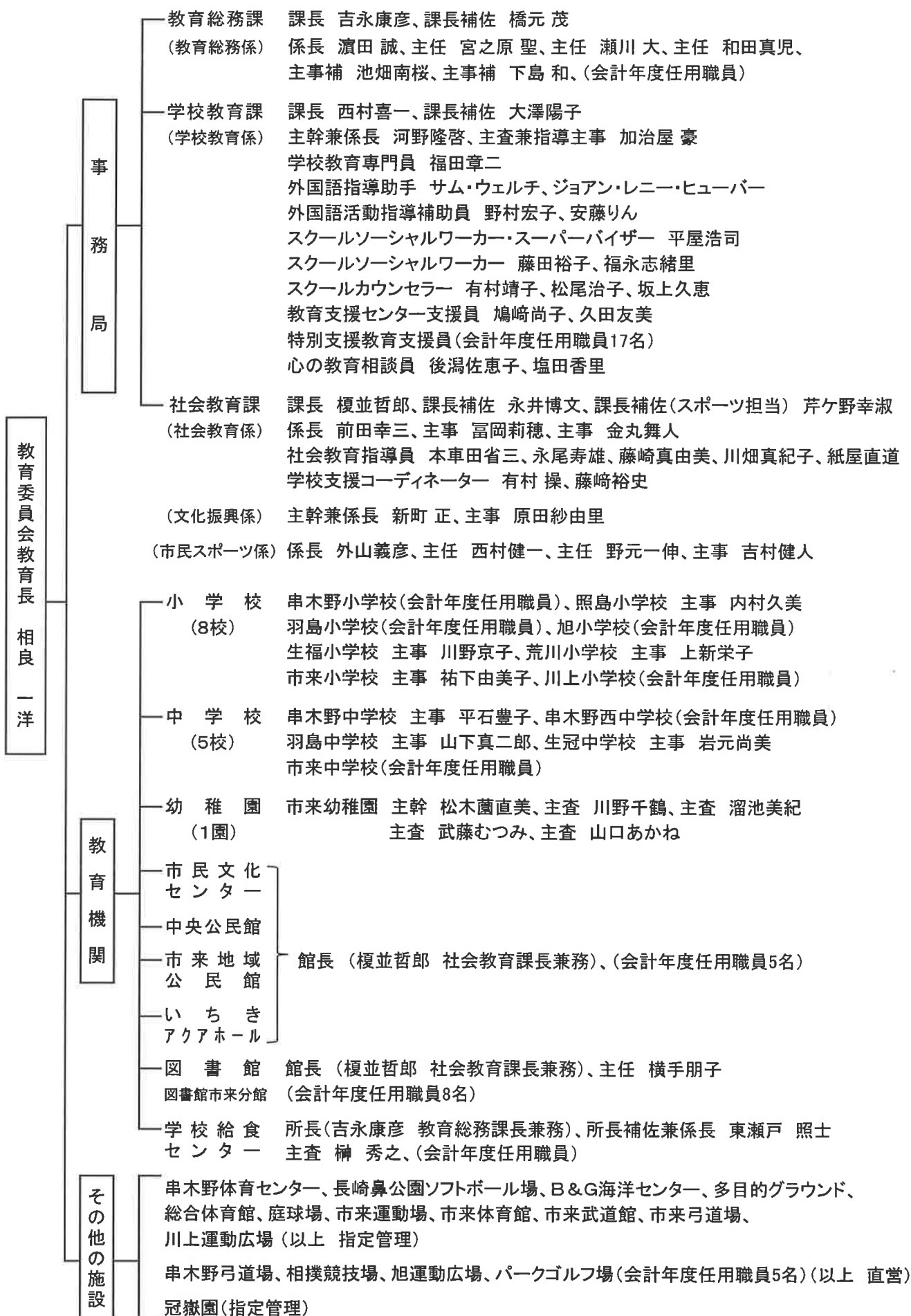
職 名	氏 名	就任年月日	任 期
教 育 長	相 良 一 洋	R2. 11. 26	R8. 11. 25
委員長職務代理者	徳 重 涼 子	H18. 1. 16	R6. 11. 25
委 員	福 山 希	H29. 11. 26	R7. 11. 25
委 員	國 料 修 兵	R4. 11. 26	R8. 11. 25
委 員	橋 口 美代子	R5. 11. 26	R9. 11. 25

※H29. 11. 26から「新教育長」制度へ移行

歴代教育委員

氏 名	就 任 期 間	備 考
江 口 英 雄	H17. 11. 26～H17. 12. 16	
橋 口 正 憲	H17. 11. 26～H23. 11. 25	
勝 目 眞理子	H17. 11. 26～H25. 11. 25	教育委員長 (H17. 11. 26～H25. 11. 25)
山 下 卓 朗	H17. 11. 26～H25. 11. 25	教育長
宮之原 加代子	H25. 11. 26～H29. 11. 25	
有 村 孝	H29. 11. 26～R2. 11. 25	教育長
富 永 伸 博	H17. 11. 26～R4. 11. 25	教育委員長 (H25. 11. 26～H29. 11. 25)
福 田 恵 一	H23. 11. 26～R5. 11. 25	

いちき串木野市教育委員会機構及び職員



事 務 分 掌

教 育 総 務 課

(教育総務係)

- 1 教育委員会の会議及び秘書事務に関すること。
- 2 栄典及び表彰に関すること。
- 3 教育行政の総合企画及び連絡調整に関すること。
- 4 総合教育会議に関すること。
- 5 事務局及び教育機関の組織及び定数に関すること。
- 6 職員及び学校職員（市費負担職員に限る。）の任免、給与、分限、懲戒、服務その他人事に関すること。
- 7 公印に関すること。
- 8 教育委員会の規則、訓令その他規程等の制定及び改廃に関すること。
- 9 文書の審査その他文書事務の総括に関すること。
- 10 教育行政の広報広聴活動の企画及び実施並びに教育行政に関する相談に関すること。
- 11 職員及び学校職員（市費負担職員に限る。）の研修に関すること。
- 12 事務局及び教育機関の事務の連絡に関すること。
- 13 公立学校共済組合及び教職員互助組合等に関すること。
- 14 職員及び学校職員（市費負担職員に限る。）の福利厚生及び公務災害補償に関すること。
- 15 教育行財政に関する調査及び統計に関すること。
- 16 市立学校の校舎その他の学校施設の整備計画及び営繕、教具その他の設備の整備に関すること。
- 17 教職員住宅の設置、管理及び廃止に関すること。
- 18 奨学金の貸与等に関すること。
- 19 外国語指導助手の給与事務に関すること。
- 20 教科書の給与に関すること。
- 21 市立学校の通学区域に関すること。
- 22 学齢児童及び学齢生徒の就学並びに児童及び生徒の入学、転学及び退学等の就学事務に関すること。
- 23 児童・生徒の就学援助に関すること。
- 24 学校教職員の保健及び福利厚生に関すること。
- 25 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の給与事務に関すること。
- 26 市立幼稚園の就園に関すること。
- 27 前各号に掲げるもののほか、他課に属しない事項に関すること。

学 校 教 育 課

(学校教育係)

- 1 市立学校の組織編成及び教育課程に関すること。
- 2 学校経営及び学校教育（幼稚園を含む。）に係る指導及び助言に関すること。

- 3 学校教職員の研修に関すること。
- 4 学校教職員の人事管理に関すること。
- 5 県費負担教職員の組織する団体に関すること。
- 6 外国語指導助手に関すること。
- 7 学齢児童及び学齢生徒の就学並びに児童及び生徒の入学、転学及び退学等に関すること。
- 8 教育支援委員会に関すること。
- 9 教科書の採択及び学校教育に必要な教材の取扱いに関すること。
- 10 学校教育（幼稚園を含む。）に係る調査統計に関すること。
- 11 学校保健及び学校安全に関すること。
- 12 学校給食の指導及び充実に関すること。

社 会 教 育 課

（社会教育係）

- 1 生涯学習・社会教育に関する施策の企画、立案及び総合調整に関すること。
- 2 生涯学習・社会教育に関する調査、研究及び指導に関すること。
- 3 社会教育に関する学習情報の収集及び提供に関すること。
- 4 社会教育委員の会に関すること。
- 5 青少年教育及び成人教育の振興に関すること。
- 6 社会教育関係団体及び指導者の育成に関すること。
- 7 人権教育に関すること。
- 8 社会啓発運動に関すること。
- 9 視聴覚教育に関すること。
- 10 中央公民館及び市来地域公民館に関すること。
- 11 公民館運営審議会に関すること。

（文化振興係）

- 1 芸術文化の振興に関すること。
- 2 芸術文化団体の育成に関すること。
- 3 文化財の調査、保存及び活用に関すること。
- 4 文化財愛護思想の普及に関すること。
- 5 文化財保護審議会に関すること。
- 6 市民文化センター及びアクアホールに関すること。
- 7 冠嶽園に関すること。
- 8 市立図書館及び市立図書館市来分館に関すること。

（市民スポーツ係）

- 1 社会体育に関する施策の企画、立案及び総合調整に関すること。
- 2 社会体育及びレクリエーションの普及及び充実に関すること。
- 3 社会体育関係団体の育成に関すること。

- 4 スポーツ推進委員等社会体育関係指導者の育成及び研修に関する事。
- 5 社会体育施設に関する事。
- 6 海洋スポーツの普及に関する事。

各課の共通事項

- 1 予算の執行その他の庶務に関する事。
- 2 教育委員会の規則及び訓令その他の規程等の制定及び改廃に関し、立案すること。
- 3 教育財産台帳に関する事。
- 4 教育に係る調査統計に関する事。
- 5 関係の機関、団体等との連絡調整に関する事。
- 6 文書の収受、編集及び廃棄に関する事。

教 育 機 関

学校給食センター

(学校給食センター係)

- 1 給食センターの運営計画に関する事。
- 2 給食センターの施設及び設備に関する事。
- 3 給食費の徴収及び学校給食の経理に関する事。
- 4 学校給食の献立及び調理に関する事。
- 5 学校給食の栄養及び衛生に関する事。
- 6 学校給食の配送に関する事。
- 7 学校給食センター運営委員会に関する事。
- 8 その他学校給食に関する事。

各課の重点施策

教育総務課

1 基本方針

社会の変化に的確かつ柔軟に対応する教育行政を推進し、教育委員会の活性化を図るとともに、事務局内各課及び関係機関との連携・総合調整を図り、地域の実状に応じた教育環境の整備・充実及び教育予算の適切かつ効果的な執行に努める。

2 重点施策

重 点 事 項	努 力 点	推 進 事 業 等
1 教育委員会の活性化	(1) 教育に関する諸問題の把握と的確な課題解決 (2) 教育委員会運営の充実 (3) 教育委員及び事務局職員の研修の充実と各種行事等への積極的な参加促進 (4) 教育行政について理解を深める広報推進 (5) 教育委員会活動の点検・評価 (6) 事務局内部の総合調整と県及び他市町村との連携	○ 総合教育会議の開催 ○ 第4期いちき串木野市教育振興基本計画の策定 ○ 定例・臨時教育委員会 ○ 県教委、教育事務所の研修等への参加 ○ 「いちき串木野市の教育行政」の作成及び市ホームページによる啓発 ○ 教育委員会行政評価 ○ 教育委員会課長会 ○ 学校等教育のあり方検討委員会
2 安心・安全な学校づくり	(1) 施設の長寿命化・大規模改造工事等の検討 (2) 幼稚園、小・中学校施設・設備の整備 (3) 施設の安全管理 (4) 施設の営繕促進	○ 学校施設長寿命化計画の推進 ○ 施設の改修事業 ○ 小学校施設環境改善事業（トイレ） ○ 中学校施設環境改善事業（空調・トイレ） ○ 学校再編に係る中学校施設改修事業 ○ 施設の点検・整備 ○ 営繕工事等の実施
3 教育環境の整備・充実	(1) 学校再編の検討 (2) 教育機器（ICT）・備品の整備充実と適正管理並びに有効活用	○ 中学校開校準備委員会の開催 ○ 中学校再編後のスクールバスの検討・確保 ○ 小学校再編計画の検討 ○ 市学校統廃合検討会議への参加 ○ 学校ICT機器等借上事業 ○ 一般備品及び教材備品の管理

	(3) 学校体育施設開放事業の促進 (4) 学校図書の充実 (5) 通学の支援 (6) 教職員住宅の管理 (7) 県立高等学校の支援 (8) 就学援助費の支給 (9) 幼児教育の無償化	状況調査及び整備事業 ○ 学校体育施設開放事業 ○ 学校図書蔵書整備事業 ○ 学校図書館運営補助金の検討 ○ スクールバス運行委託及び特 認校生等の送迎 ○ 遠距離通学費支給事業 ○ 教職員住宅設備等修繕 ○ 串木野高等学校支援対策事業 ○ 市来農芸高等学校支援対策事業 ○ 高等学校等連絡会の開催 ○ 就学援助費支給事業 ○ 園児への給食費（副食費）助成
4 教育予算 の計画的・ 効率的な運 用	(1) 事業の計画的執行と予算の効率的な運用 (2) 学校予算の計画的執行 (3) 学校事務職員の研修の充実と共同事務の 推進 (4) 教育財産の適正管理と事務処理の適正化 (5) 光熱水費・消耗品費等、経常経費の節減	○ 予算執行事務の適正化 ○ 学校予算配分説明会の実施 ○ 共同実施協議会の開催 ○ 学校事務職員研修会の開催 ○ 財産管理システムでの教育財 産の管理 ○ デマンド監視装置での節電管理
5 奨学金制 度の利用促 進	(1) 薩摩スチューデント奨学プログラムの周 知 (2) 奨学金を活用した若者の地元定着の促進 を図るための奨学金等の返還に係る支援	○ 市と連携協定した金融機関によ る周知チラシ及び市ホームペー ジ、市広報紙等による広報 ○ 市独自の奨学金返還支援制度 の周知
6 教職員の 健康管理	(1) 教職員の健康診断の確実な受診	○ 教職員健康診断 ○ 教職員ストレスチェック
7 人事事務 の適正	(1) 服務規律の厳正確保 (2) 適正な人事管理	○ 教職員出退勤システムでの就 業管理 ○ 人事評価（能力評価、業績評 価）

学校教育課

1 基本方針

生涯学習の基礎を培うという観点に立ち、「ふるさとを愛し、夢と志をもち、心豊かでたくましい人づくり」に努める。そのために、確かな学力の定着と向上、社会生活上大切な規範意識・自律心・倫理観・感謝や思いやりの心の涵養など、個を生かすきめ細かな教育活動や創意工夫を生かした特色ある学校づくりを推進する。また、健康づくりや安全確保のための体制づくり、運動に親しみ技能を伸ばそうとする実践的態度の育成など、指導の充実や環境づくりを推進する。

2 重点施策

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
1 学力・学習意欲アップ ・ 確かな学力の定着と向上	(1) 実態把握と具体策の明確化 ① 学力の実態把握と課題の明確化 ○ アンダーアチーバーの把握と対応 ○ 過去問題やかごしま学力向上支援Webシステム、今週の一問の活用 ② 小中連携による学力向上策の共通実践 (2) 学力・学習意欲アップの取組の推進 ① 「分かる授業」「できる授業」 ○ 「めあて」と「まとめ」の明示、構造的な板書の徹底 ○ 1人1台タブレット端末を効果的に活用した学習活動の設定 ② 思考力・判断力・表現力を伸ばす授業 ○ 資料や教材を活用して思考・判断する時間の意図的な設定 ○ 根拠を示して説明し、対話で深める場の確保 ③ 「主体的・対話的で深い学び」の追究 ○ 学習者主体の授業の視点による授業改善 ○ 疑問型・追究型の学習課題の設定 ○ 見通しをもたせたり、自分の学びを振り返ったりする場の設定 ④ 個々の能力や可能性を引き出す指導 ○ 子供のよさを認め励ますKR情報 ○ 特別支援教育の視点に立った個に応じたきめ細かな指導の充実 ○ かごしま学力向上支援Webシステム、今週の一問、学びの羅針盤等の活用 ○ 個に応じた学習支援の推進	○ 知能検査、標準学力検査（NRTの実施と分析）…4月実施 ○ 全国学力・学習状況調査…令和6年4月18日（木） ○ 鹿児島学力・学習状況調査…令和7年1月15日（水）・16日（木） ○ 市小中一貫教育推進協議会（中学校区単位で実施） ○ 市学力向上教員研修会…令和6年7月31日（水） ○ 市ICTスキル向上研修会（年3回）…令和6年5月17日（金）、7月30日（火）8月23日（金） ○ 小規模校遠隔合同授業（テレビ会議システム） ○ 市国語、算数・数学教育研究会研究授業 ○ 県総合教育センター移動講座 ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る算数・数学科講座…令和6年6月20日（木）川上小 ・ 授業づくり小中学校国語科講座…令和6年10月11日（金）市来小

	⑤ 関係機関との連携 ○ 鹿児島大学等との連携 ○ 作文コンクールの開催 (3) 授業力向上を図る研修の充実 ① 授業を通じた実践的な研究の推進 ○ 一人1回以上の研究授業の推進 ○ 研究仮説に基づいた研究の推進 ② 授業分析 ○ 評価規準等の活用 ③ 諸学力調査結果分析資料の活用 ④ 外部講師招聘による研修の充実 (4) 幼(保)・小・中・高連携による取組の充実 ① 小中一貫教育の視点に立った研究実践 ② 授業研究を通じた学習指導方法の改善 (5) 英語のまちづくり事業の推進 ① 小学校外国語活動、外国語科の推進 ○ 小学校外国語指導補助員の効果的な活用 ○ 教材の効果的活用 ○ 教員の資質・能力の向上 ○ コミュニケーションを図る素地及び基礎となる資質・能力の向上 ② 中学校英語教育の推進 ○ ICTの活用 ○ ALTを活用した授業の充実 ○ 英語力の向上 ○ コミュニケーションを図る資質・能力の向上 ○ 小学校外国語活動・外国語科との連携	○ 鹿児島大学との連携による研究推進 ・ 市来小：職員研修 ○ 県児童生徒作文コンクール市審査会 …令和6年9月10日(火) ○ 市作文集「いちき串木野」の作成 ○ 県未来の創り手を育成する学力向上プログラム(R6～R9) ・ 「学習者主体の授業」実現プロジェクト実践校区(R6)…串木野中 ・ コアティーチャーネットワークプロジェクト ・ 校内研究授業・授業研究(中学校) ○ ワークショップ型授業研究の実施 ○ 地区指定研究協力校 ・ 生冠中：指導法改善研究公開 …令和6年11月27日(水) ○ 指導主事等の校内研修講師派遣 ○ 外部講師の積極的活用 ○ 鹿児島大学と連携した校内研修等への大学講師派遣事業 ○ 幼稚園(保育所)、高校との連携推進 ○ 中学校区ごとの小中一貫教育推進協議会(各学期1回) ○ 串木野中学校区小中一貫教育公開研究会 …令和6年11月8日(金) ○ 小学校外国語指導補助員配置事業 ○ 「Let's Try!」「Junior Sunshine」の研究 ○ 小学校外国語科デジタル教科書の活用 ○ 英検ESGを活用した英語能力育成事業 ○ 中学校英語科デジタル教科書の活用 ○ 語学指導外国青年招致事業(ALT) ※令和6年度9月から4人体制 ○ 市英語指導力向上セミナー …令和6年8月26日(月) ○ 日置市・いちき串木野市合同中学校英語弁論大会
--	---	--

	③ 小・中共通 ○ 実用英語検定受検の推進 ○ 交流活動の推進 ○ 中学校卒業までに英検 3 級取得 (6) 小規模校の複式学習指導の充実 (7) 特別支援教育の充実 ① 発達障害児の実態把握 ② 個別の指導計画及び個別の教育支援計画の見直し・活用 ○ 各専門機関との計画的連携 ③ 特別支援教育支援員の効果的活用 ④ 市教育支援委員会・校内支援委員会の充実 ⑤ 事例研究を通じた職員研修の充実 ⑥ 関係機関との連携 (8) 郷土に根ざした教育の推進 ① 地域人材の活用による学習支援活動の推進 ② 郷土教育資料の活用 (9) 家庭教育の充実 ① 個に応じた「家庭学習の進め方」指導の徹底 ② 家庭学習の見届けの徹底 ③ PTA活動への位置付け・連携 ○ 家庭学習の時間の設定	…令和 6 年 10 月 8 日(火) ○ 検定料補助事業・英検 2 次面接指導 ○ オンラインによる英会話 ○ 国語科デジタル教科書の活用(複式小規模 3 校) ○ 指導主事等による学校・園訪問 ○ 移行支援シートの作成と活用 ○ 特別支援教育支援員配置事業 ○ 市特別支援教育支援員研修会(年 3 回) …令和 6 年 4 月 3 日(水), 5 月 10 日(金), 10 月 17 日(木) ○ 市教育支援委員会(年 2 回) …令和 6 年 6 月 5 日(水), 10 月 29 日(火) ○ 市就学相談会(年 2 回) …令和 6 年 8 月 20 日(火), 9 月 24 日(火) ○ 市特別支援連携協議会(年 2 回) …令和 6 年 5 月 28 日(火), 令和 7 年 2 月 4 日(火) ○ 市地域自立支援協議会 ○ 社会教育課との連携(教科等の学習における地域人材の活用) ○ 薩摩藩英国留学生記念館の活用 ○ 市社会科副読本編集委員会 …令和 6 年 5 月 22 日(水), 6 月 12 日(水), 8 月 20 日(火), 11 月 26 日(火) ○ 小中一貫教育による中学校区内の共通実践 ○ ノーメディアデー(タイム)の設定
2 人権感覚・思いやりアップ ・ 心豊かでたくましい児童生徒の育成	(1) 相互に人権を尊重し合う教育の充実 ① 人権問題への正しい認識と理解の深化 ② 校内研修の充実 ○ 授業や事例研究を通じた研修の推進 ③ 研修会等への計画的な参加	○ 各学校における人権教育の推進(人権週間の設定) ○ 市教育講演会…令和 6 年 7 月 29 日(月) ○ 県教育委員会人権教育資料「なくそう差別 築こう明るい社会」「仲間づくり」の活用 ○ 指導主事等の校内研修講師派遣

	(2) よりよく生きるための道徳性の育成 ① 「考え・議論する」道徳科の授業の研究・実践 ② 道徳科を要とした教育活動全体を通じた道徳教育の推進 ○ 道徳教育推進教師を中心とした道徳教育の充実 ③ 地域と一体となった「心の教育の日」の積極的な取組, 市「あいさつ運動」の推進 (3) 体験活動の推進 ① 地域の特性を生かした活動 ○ 地域の人材等を生かした特色ある体験活動の推進(ひと・もの・こと) ○ ボランティア活動の推進 ② 教科学習等との関連 ○ 環境教育 ○ 国際理解教育 ○ 福祉教育 ○ 消費者教育, 金融教育, 租税教育 ○ キャリア教育 (4) 読書活動の充実 ① 読書指導の教育課程への位置付け ② 「朝の読書」の充実 ③ 読書目標冊数(ページ)達成に向けた具体的取組の推進 ④ 朝読み・夕読みの実践 ⑤ 指導体制や環境整備の推進 (5) 自己指導能力を育む積極的な生徒指導の充実(いじめ・不登校・問題行動等の未然防止) ① 自己肯定感, 自己有用感の醸成「居場所づくり」「絆づくり」 ② 規範意識の醸成 ③ 不登校児童生徒への早期対応・登校支援 ○ 個別の支援計画に基づく協働態勢による支援 ○ 関係機関との連携 ○ 市教育支援センターの活用	○ 児童生徒の実態に応じた指導計画の改善 (道徳科の全体計画, 別葉「学級における道徳科」の指導計画作成) ○ 県民週間等で地域へ道徳科の授業の公開 ○ 地区道徳教育研修会 …令和6年7月2日(火) 吹上中・伊作小 ○ コミュニティ・スクールの推進 ○ キャリアパスポートの活用 ○ 読書を通した「読字力, 語彙力, 読解力, 鑑賞・表現力」の育成 ○ 朝の読書活動(全学校実施) ○ 読書週間の充実 ○ 市学校司書研修会 ○ 学校図書館運営補助事業 ○ 市生活指導研究協議会(年3回) …令和6年6月14日(金), 11月26日(火) 令和7年2月19日(水) ○ 地区生活指導連絡協議会(年1回) …令和6年7月25日(木) ○ 学校教育専門員による定期的な学校訪問 ○ 中学校不登校対策に係る学校訪問(年2回) ○ 心の教育相談員配置事業(中学校に2人配置) ○ 小6・中1心の架け橋教育相談事業 ○ ケース会議の開催 ○ 市教育支援センター支援員配置事業
--	--	---

	○ 校内サポートルームの充実 ④ 学級経営の充実 ○ 信頼関係のある学級集団づくり ○ 朝のあいさつ運動の推進 ○ 個に応じた学習指導等の充実 ⑤ 情報モラル教育の充実 ○ 携帯電話やスマートフォン・インターネット利用に関する実態把握と具体的指導 ○ 保護者への啓発活動の充実 ⑥ スクールカウンセラーの有効活用 ⑦ スクールソーシャルワーカーの有効活用 (6) いじめ問題等、問題行動等への迅速な対応 ① 全校体制による未然防止や早期対応 ② 家庭・地域、関係機関との連携 ③ 幼・小・中・高連携による組織的アセスメントの実施 ④ 問題行動等の実態に基づく個に応じた指導及び見届けの充実 ⑤ SOS発信をキャッチできる体制づくり（児童虐待を含む） (7) 進路指導の充実 ① キャリア教育の推進 ② 計画的な教育相談の実施 ③ 小・中・高の連携 (8) 学校環境・緑化活動の充実 ① 校内清掃活動の充実 ○ 教児一体となった清掃活動の推	○ 市教育支援センターオンライン授業の推進 ○ 串木野中に設置 ○ 別室登校の生徒や不登校生徒の支援 ○ 市教育情報セキュリティ対策基準の遵守 ○ 市インターネット利用等実態調査…毎年2月実施 ○ 情報モラル教育講演会の開催（保護者対象） ○ 県スクールカウンセラー配置事業 ○ 市スクールカウンセラー配置事業 ○ 市スクールソーシャルワーカー活用事業 ○ 市スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー研修会（年2回）…令和6年4月3日（水）、7月26日（金） ○ 市いじめ防止基本方針（R3.11改定） ○ いじめ問題を考える週間（4月、9月） ○ スクールカウンセラー配置事業 ○ スクールソーシャルワーカー活用事業 ○ ケース会議の開催 ○ 個別の支援計画に基づく連携 ○ 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査 ○ 生徒指導月例報告 ○ 相談窓口の紹介、実効的な教育相談 ○ 市いじめ問題対策連絡協議会（年3回）…令和6年6月14日（金）、11月26日（火）令和7年2月19日（水） ○ 市いじめ問題対策委員会（年2回）…令和6年7月2日（火）、令和7年1月14日（火） ○ 職場体験学習（中学校） ○ 市進路指導担当者等会（年1回）…令和6年11月12日（火） ○ 市串木野高校卒業生による中学校での講演会…令和6年6月7日（金）：Zoom
--	---	---

	進 ② 学校環境緑化の推進	
3 健康・体力アップ・体力・運動能力の向上	(1) 教科体育の充実 ① 児童生徒の実態に基づく指導計画の作成 ○ 体力・運動能力調査の実施と分析・活用 ② 運動好きな子供の育成をめざした体育学習の実践 ○ 運動の特性や運動量を考慮した授業の展開 ○ 個に応じた学習指導の工夫(学習活動の場の工夫, 教師の支援・指導の充実, 評価活動の工夫) ○ 「体力アップ! チャレンジかごしま」への参加 ○ 体力ナビの活用 ○ 実態に基づく補強運動の実施 ③ 教員の指導力の向上 ○ 各種研究会, 講習会への積極的な参加と資料等の活用 (2) 運動の日常化・生活化の推進 ① 体力・気力づくりの推進と体育施設設備の整備・活用 ○ 「一校一運動」や「体力アップ! チャレンジかごしま」の継続的・計画的な取組 ○ 運動部活動指導の充実(地域人材の活用等) ② 地域等での体力づくりの推進 ○ 体力づくりイベント等への積極的な参加 ○ 外遊び等の奨励	○ 市体育主任等研修会(年3回) …令和6年5月23日(木), 令和6年9月27日(金), 令和7年2月12日(水) ○ 市小学校陸上記録大会(総合グラウンド)…令和6年10月16日(水) ○ 市中体連理事会(年1回) …令和6年4月24日(水) ○ 体力・運動能力調査 ＜R6調査抽出校＞ 県: 照島小, 旭小, 串木野中 国: 市内全小・中学校 ○ 中学校武道の安全確保と推進 ○ 「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業第1期推進校(R5～6)市来小 ○ 「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業推進校研究公開 …令和6年11月19日(火) ○ 地区中体連各種大会 ○ 市「部活動ガイドライン」の活用 ○ 「部活動休養日」の実施 ○ 週2日以上休養日の設定 ○ 部活動の地域移行に係る推進協議会の設置と体制整備 ○ 部活動の受け皿となる団体の整備
・ 学校保健, 安全指導の改善・充実	(1) 命を守る安全教育の充実 ① 安全教育の推進及び安全管理体制の充実 ○ 学校安全に関する全体指導計画の作成 ○ 危機管理マニュアルに基づく訓練の実施(地震・津波, 風水害, 火災, 弾道ミサイル対応等) ② 通学路の安全点検と安全対策の実施	○ 各学校におけるAED使用を含む救命救急研修(児童・生徒を含む) ○ 校区青パト隊の結成促進 ○ スクールガード・リーダー事業 ○ 地区スクールガード養成講習会 …令和6年5月25日(土) ○ 市通学路合同点検 …令和6年5月30日(木) ○ 市通学路安全推進会議(年2回)

	③ 交通事故防止・水難事故防止対策の充実 ④ 地域や関係機関・団体等との連携 ⑤ 原子力防災マニュアルの活用 ⑥ PM2.5対策マニュアルの活用 (2) 命を育む健康教育の充実（疾病予防や治療に関する指導の充実） ① 各種健康診断の適正な実施と事後措置の徹底 ② 歯・口の健康づくりの指導の充実 ③ 健康相談の充実 ④ 予防接種等の勧奨 ⑤ 学校環境衛生の改善・充実 ○ 学校薬剤師による学校環境衛生検査の実施 ○ プール水質検査、室内空気検査等の実施 (3) 心の健康教育の推進 ① 保健室における教育相談活動の充実 ② スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの活用と連携による指導の充実 (4) 性に関する指導(エイズ教育を含む)の充実 (5) 喫煙防止教育や薬物乱用防止教育の推進 ○ 外部講師を活用した薬物乱用防止教室の実施（全学校実施） (6) がん教育の推進 (7) 学校保健委員会等の組織活動の充実 (8) 学校医等や地域人材の活用 (9) 清掃指導の徹底	…令和6年7月1日(月), 12月11日(水) ○ 体験的な交通安全教室 ○ 交通事故ゼロ運動無事故継続長期達成校表彰 ○ 市水難救助法講習会（プール事故の防止）…令和6年6月25日(火) ○ 保護者への引き渡し訓練の実施 ○ 関係機関と連携した実効性のある体験型訓練の実施 ○ 市保健主任等研修会 …令和6年5月14日(火) ○ 市養護教諭等研修会（年3回） …令和6年4月17日(水), 9月13日(金) 令和7年2月18日(火) ○ 市学校保健研究協議大会（年1回） …令和7年1月30日(木) ○ 県学校保健会事業（薬物乱用防止） ○ 警察との連携
・ 学校給食指導の充実	(1) 健全な食生活の実現を図る「食に関する指導」の充実（食育） ① 基本的な食に関する指導の充実・	○ 地区学校給食衛生管理推進研修会

	食に関する全体計画及び年間指導計画の整備 ② 栄養教諭の積極的・計画的な活用 ③ 給食指導の徹底 ○ 準備から後始末までの指導の徹底 ○ 残食への対応 ○ 食事マナー指導の充実 ④ 家庭と連携した望ましい食習慣の定着 ⑤ 「鹿児島をまるごと味わう学校給食」週間の取組の充実 (2) 給食における食環境の整備及び安全・衛生管理指導の徹底 ① 給食事故防止の徹底, 異物混入の防止 ② マスク・給食着の着用の徹底 ③ 食物アレルギーの実態把握と共通理解の徹底(エピペン保持者の把握)	○ 地区学校給食管理運営研究協議会 ○ 地区栄養教諭等研修会(栄養教諭による研究授業) …令和6年6月4日(火) ○ 栄養教諭の兼務による食に関する指導 ○ 食中毒防止対策 ○ 学校給食センターと連携した実態把握
4 学校経営の充実	(1) 教職員の資質向上 ① 管理職研修の充実 ○ 校長・教頭研修会の充実 ○ 人事評価システムによる資質の向上 ○ 評価者としての管理職の資質向上 ② 教職員研修の充実 ○ 校内研修の組織的・計画的な推進 ○ 授業を通じた実践的研修の推進 ○ 各種研修会の充実 ○ 個人研修の奨励	○ 市校長研修会年(4回) …令和6年4月16日(火), 7月4日(木) 10月1日(火), 令和7年1月10日(金) ○ 地区校長研修会(年2回) …令和6年4月26日(金), 8月2日(金) ○ 市教頭研修会(年4回) …令和6年5月2日(木), 6月13日(木) 11月14日(木), 令和7年2月13日(木) ○ 地区教頭研修会(年2回) …令和6年5月24日(金), 10月18日(金) ○ 「かごしま県教員等育成指標」「令和6年度かごしま県教員等研修計画」の活用 ○ 中学校区ごとの小中一貫教育推進協議会(学期1回) ○ 教科等部会における研究授業の実施, 複式研究会 ○ 市教育講演会…令和6年7月29日(月) ○ 市学力向上教員研修会 …令和6年7月31日(水) ○ フレッシュ研修・ステップアップ研修・パワーアップ研修 ○ 市教務主任等研修会 …令和6年11月14日(木) ○ 市転入教職員研修会の開催 …令和6年4月11日(木) ○ 転入教職員市内巡り …令和6年7月30日(火) ○ 県総合教育センター短期研修 ○ 県総合教育センター土曜講座の紹介

	(2) 学校訪問の充実 (3) 小中一貫教育の研究・実践 ① 小中一貫教育推進協議会を生かした連携 ② 小中のつながりを考慮した授業連携 ③ 家庭や地域との連携 (4) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の円滑な運営 ① 保護者や地域住民の参画による学校課題の改善・解決 ② 学校応援団等の学校支援活動の充実 ③ 学校と地域の協力による地域活性化 ④ 適切な学校評価と改善の推進 (5) 後継者育成 ① 主任等への適切な指導・助言 ② 教頭会との連携による学習会等の充実 (6) 広報の充実 (7) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間の取組の充実 (8) 幼児教育の充実	○ 地区教育論文・実践記録等（審査会） …令和7年1月24日（金） ○ 市教育委員会学校訪問 串木野中…令和6年5月31日（金） 荒川小…令和6年6月19日（水） 羽島中…令和6年10月15日（火） 照島小…令和6年10月31日（木） ○ 教育事務所合同訪問 生冠中…令和6年6月6日（木）午前 串木野小…令和6年9月17日（火）一日 羽島小…令和6年9月27日（金）午前 ○ 市教育委員と校長と語る会（訪問校以外）…令和6年12月19日（木）、令和7年1月16日（木）、2月20日（木） ○ 教育事務所年度当初及び年度末訪問 …令和6年5月8日（水）、5月14日（火） （年度末）令和7年2月21日（金） ○ 小中合同の研修，行事，研究授業の実施 ○ 相互乗り入れ授業の実践 ○ 学力結果分析，生徒指導情報交換等の連携 ○ 小中一貫したカリキュラムの作成 ○ 家庭学習の手引き，生活の手引き ○ 鹿児島県小中一貫教育及びコミュニティ・スクールフォーラムin志布志市 …令和6年10月24日（木）～25日（金） ○ 「後継者育成」にかかわる学習会 ○ 幼稚園教員育成指標の活用 ○ 保育所児童保育要録及び幼稚園指導要
--	---	--

	(9) 家庭・地域と連携した土曜授業の実施 ① いちき串木野市の自然や歴史，伝統，人材等を生かした教育活動 ② 確かな学力，豊かな心，健やかな体を育む教育活動	録活用と小学校との連携 ○ 幼保小連絡会の充実 ○ 校内研修，園内研修を通じた連携 ○ 関係学校，機関との連携 ○ 県国公立幼稚園・こども園研究大会 ○ 第2土曜日に3時間の授業
5 教職員の服務規律の厳正確保，業務改善	(1) 年間指導計画に基づく服務規律厳正確保にかかる計画的指導・随時指導 ① 飲酒運転やわいせつ行為等の根絶 ② 交通事故・違反の防止 ③ 体罰の禁止 ④ 職場におけるハラスメントの防止 ⑤ 事例に基づく具体的な指導の展開 ⑥ 個人ファイルの確実な活用 ⑦ ロールプレイによる研修 (2) 業務改善と適正な勤務時間管理 (3) 教職員の心身の健康の保持，増進	○ 県や地区の通知文 ○ 管理職研修会による指導 ○ 校務支援システムSee-Smileによる出退時間記録 ○ スズキ校務を活用した校務処理の効率化による業務改善 ○ ストレス・チェック制度等の活用

社会教育課

1 基本方針

- (1) 市民が、自己を磨き心豊かな生涯を送ることができるように、「いつでも、どこでも、誰でも」学べる環境づくりと郷土の伝統文化や文化財を守り育て、多様な芸術に親しめる環境づくりをめざします。
- (2) 市民が、地域社会で青少年を守り育てる取り組みを推進するとともに、地域や家庭の教育力の向上を図ります。
- (3) 市民が、「いつでも、どこでも、いつまでも」生涯にわたり親しめるスポーツ等を推進するとともに、競技団体等との連携を深めながら競技力の向上を図り、生涯スポーツ社会の実現に努めます。また、総合体育館をはじめ社会体育施設の利用促進を図ります。

2 重点施策

重 点 事 項	努 力 点	推 進 事 業 等
1 生涯学習環境の充実	(1) 生涯学習推進体制の充実 (2) 生涯学習のまちづくりの推進及び関係機関・団体・企業等との連携の強化 (3) 学習意欲を高めるための学習情報の収集・提供と相談体制の充実 (4) 生涯学習関連施設の活用促進及び施設・設備の整備 (5) 視聴覚教材の活用促進 (6) 生涯学習ボランティア活動の奨励と活動の促進 (7) 学習機会の拡充と学習成果活用の環境づくり (8) 生涯学習講座・いきいき大学・各種学級講座等の充実と学習成果の活用 (9) 文化・芸術・教養等の自主学習の促進	○ 生涯学習推進会議 ○ 公民館運営審議会 ○ 視聴覚ライブラリーとの連携 ○ 生涯学習自主講座の支援 ○ 生涯学習まちづくり出前講座 ○ 生涯学習講座 ○ いきいき大学等 ○ 市生涯学習推進大会（2/2）
2 「学校を核とした地域づくり」の推進	(1) 地域学校協働活動事業の充実 ① 地域学校協働活動事業推進体制の機能化 ② 地域学校協働活動ボランティアの拡充 ③ 学校・地域・企業・社会教育関係団体等の連携 ④ 学校や地域ニーズの把握 ⑤ 広報活動の充実 ⑥ ふるさとゼミナール事業の周知及び推進	○ 地域学校協働本部の設置及び地域学校協働活動推進員の配置〔学校運営協議会との連携〕 ○ 地域学校協働活動だよりの発行 ○ 社会教育関係団体等との連携 ○ 地域学校協働活動パンフレットの作成 ○ 地域の持つ教育力（人材、歴史、風土等）を活用した座談会や体験活動の実施

3 地域ぐるみでの子どもの育成	(1) 地域全体で安心、安全な環境づくりの推進 ① 『TEAM (チーム) で高めよう!! 自己肯定感・自己有用感』の展開 ② 地域における青少年の多様な活動の拡充 ③ 青少年健全育成に関する情報提供の充実 ④ 青少年育成補導センター活動の充実及び関係団体等との連携の強化 (2) 学校、家庭、地域が一体となった青少年健全育成の推進 ① 第3日曜日「家庭の日」や第3土曜日「青少年育成の日」を中心とした活動の推進 ② 子ども会及び育成会のリーダーの養成と活用 ③ ジュニア・リーダーの育成及びボランティア活動の推進 ④ 子どもが主体的に参加できる活動内容の工夫 ⑤ 地域の教育力を生かした青少年の育成 ⑥ 地域行事等への積極的な参加促進 ⑦ 高齢者や女性団体等との連携事業の推進 (3) 異年齢による集団宿泊体験活動の推進 (4) 児童の放課後及び週末等の活動支援 (5) 社会教育関係団体（子ども会・青年団体・PTA・女性連等）の育成と連携の強化 ① 社会教育関係団体の研修の充実	○ 青少年健全育成市民会議 ○ i (あい) がいっぱいあいさつ運動の実施（毎月第3土曜日はあいさつの日） ○ 校外生活指導連絡協議会と学校運営協議会（コミュニティスクール）との連携 ○ 「故郷に学び・育む青少年運動」の推進 ○ 「いちきくしきのっ子」の発行 ○ 青少年育成事業実施報告書の作成 ○ 青少年育成補導センター補導員等による補導活動の実施 ○ 校外生活指導連絡協議会との連携強化 ○ 社会教育関係団体等との連携 ○ 青少年育成の日活動推進キャラバン ○ 子ども会活動の推進 ○ 少年団体成人指導者研修会 ○ ジュニア・リーダー宿泊研修会 ○ イン・リーダー宿泊研修会 ○ 青松塾（かごしま地域塾） ○ 寺子屋事業（3地区） ○ 女性連善意バザー（各学校への図書費寄贈等） ○ アドベンチャー事業 ○ ふるさと塾事業（2地区） ○ 放課後子ども教室（3小学校） ○ チャレンジ教室（全小学校） ○ 市子ども会大会（11/30） ○ 社会教育関係団体の支援 ○ 社会教育委員の会議
------------------------	---	---

	② 指導者の養成と活用 ③ 社会教育関係団体相互の連携 ④ 社会教育関係団体活動への支援強化 ⑤ 学校支援など各種ボランティア活動への参加促進	○ 県社会教育関係団体指導者研修会 ○ 女性教育指導者研修会の実施
4 家庭の教育力の向上	(1) 家庭教育学級等やPTA活動の充実 ① 家庭教育に関する学習機会の充実 ○ 家庭教育学級の要求課題と必要課題のバランスのとれた学習 ○ 入学生説明会での家庭教育の学習 ○ 社会教育関係団体と連携した家庭教育の充実 ② PTAと連携した活動の充実 ○ 家庭学習の時間の設定（「60・90運動」の推進） ○ 「家庭の日」、「食育」、「我が家の教育の日」、「一家庭・一家訓」の推進 ○ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進 ○ 読書活動の推進（1日20分読書運動） ○ 「21時以降のノーメディア運動」の推進 ○ ゲーム・スマホ等の情報通信機器の安全で安心な利用の徹底	○ 家庭教育学級（13）の開設 ○ 家庭教育学級全体研修会 ○ 家庭教育講座の実施（市内全小・中学校） ○ 市女性連による乳幼児を持つ母親学級・母親セミナーの開設 ○ 市P連単P会長会の実施（年3回） ○ 市P連母親委員会の実施 ○ 市P連研修会の実施 ○ 21時以降のメディアストップ ○ 保護者や児童生徒向けの講座及び講演会等による学習機会の充実及び啓発活動
5 人権教育の充実	(1) 人権教育の推進 ① 広報紙等による啓発の促進 ② 学習機会の提供 ③ 関係各課や関係機関との連携 (2) 社会教育における人権に関する学習・啓発活動の推進	○ 人権に関する啓発チラシの配布 ○ 人権に関する研修会の実施 ○ 家庭教育学級等での学習
6 読書活動の推進	(1) 読書活動の推進 ① 読書に親しむ環境の充実 - ア 家庭・地域における読書活動の推進 - イ 市立図書館等における子どもの読書活動の推進 ② 子どもの読書活動への理解と啓発活動の推進 - ア 「子ども読書の日」等を中心とした広報啓発 - イ 各種関連情報の収集・提供	○ 第5次市子ども読書活動推進計画の策定 ○ 読書活動推進事業 ・ブックスタート ・本の通帳配布 ○ お話し会等の実施 ○ 1日20分読書運動の推進 ○ 「うちどく(家読)」「朝読み・夕読み」等の推進 ○ 子どもと一緒に読書の日の広報

	(2) 図書館の充実 ① 利用しやすい環境の整備 ② 図書資料の充実 ③ キッズコーナーの充実 ④ 郷土コーナーの充実 ⑤ 図書館利用者拡大のための広報活動の充実と移動図書館車、宅配及び団体貸出等のサービス向上 ⑥ 司書等の研修の充実 ⑦ 「英語のまちづくり事業」の推進 ⑧ 「食のまちづくり基本計画」の推進 (3) 読書推進関係団体との連携強化 ① 読書活動研修会の開催 ② 相互貸借等を推進するための県及び県内公共図書館との連携・協力 ③ 市内学校図書館との連携及び運営等に関する研修 ④ ボランティアグループ、親子読書グループ等との連携・協力	○ 図書館ホームページの活用 ○ 市HP等を活用した広報 ○ 市図書館協議会 ○ テーマに沿った本の紹介・陳列 ○ ICT機器活用の推進 ○ 図書館だよりの発行 ○ 児童生徒への読書・学習支援の充実 ○ 企画展示の実施 ○ 図書館まつりの開催 ○ 連携中枢都市相互貸借サービス ○ 図書館システムの改善・運用 ○ 図書資料の購入 ○ 子ども図書館の実証実験 ○ 郷土資料の収集 ○ 移動図書館車による貸出 ○ 宅配事業 ○ 雑誌スポンサー制度の導入 ○ 司書等の研修会の開催 ○ 英語に関する本の紹介 ○ 食に関する本の紹介 ○ 各種研修会への参加促進 ○ 県・地区図書館協会 ○ 学校司書部会との連携 ○ 市読書グループ連絡会との連携
7 文化芸術活動の充実	(1) 文化芸術活動の促進 ① 利用しやすい環境の整備 ② 市文化祭の開催 ③ 文化協会・芸術文化団体との連携と創作活動の促進 ④ 文化芸術の鑑賞及び発表機会の拡充 ⑤ 地域に根ざした個性ある文化活動の推進 (2) 地域文化の継承・発展 ① 文化財少年団の育成	○ 市民文化センター維持管理修繕 ○ アクアホール空調等改修工事 ○ アクアホール維持管理修繕 ○ 市文化祭(11/3) 〔作品展示・芸能発表〕 ○ 市町村による青少年劇場 ○ 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 ○ 青少年のための芸術鑑賞事業 ○ 各文化活動の支援(後援等) ○ 文化財少年団への活動補助 (川上・羽島・大原南・平江)

	② 郷土芸能保存会の振興・支援 ③ 地域文化の広報・周知 ④ 冠嶽園の活用の促進	○ 郷土芸能保存会の活動補助 ○ 広報紙や防災無線、マスコミ等を活用した広報・周知 ○ 黎明の地ふるさと短歌大会 ○ 冠嶽芸術文化村構想に係る取組支援
8 文化財の保存・活用	(1) 文化財愛護思想の高揚と郷土学習の推進 (2) 指定文化財・歴史民俗資料の保存・管理と活用 (3) 文化財等の整備と活用 (4) 郷土資料室の活用促進 (5) 郷土史料の収集	○ 出前講座事業 ○ 文化財保護審議会の開催 ○ 日本遺産「串木野麓」活用 ○ 指定文化財標柱、看板等作成及び修繕 ○ 郷土資料室の整備及び公開 ○ 文化財等調査保存事業 - 市内に残る貴重な郷土史料の保存収集
9 社会体育活動の充実	(1) 指導体制の整備充実 ① スポーツ推進委員の専門性の向上と自主的活動への支援 ② 社会体育有志指導者の発掘と有効活用 ③ スポーツ及びレクリエーション関係団体との連携促進 ④ 各種講習会・研修会等への積極的参加 (2) 生涯スポーツの充実 ① マイライフ・マイスポーツ運動の推進 ○ 各種健康づくり運動の促進 - 各種スポーツ行事・大会等の充実 ○ 各種スポーツ教室の充実及びニュースポーツの普及 ○ コミュニティスポーツクラブの設立支援 ② 地域等におけるスポーツ活動の促進	○ 市スポーツ推進委員研修会 ○ 地区スポーツ推進委員協議会研修会 ○ 県スポーツ推進委員研究大会 ○ 女性スポーツ推進委員及び生涯スポーツ担当者研修会 ○ スポーツ教室の実施 ○ スポーツ推進審議会 ○ 市民体育大会(10/13) ○ 市地区対抗駅伝競走大会(11/17) ○ 「マイライフ・マイスポーツ運動」の啓発 ○ 健康づくり・体力維持向上を目的としたスポーツ教室 ○ コミュニティスポーツクラブの設立支援 ○ スポーツ推進委員による指導 ○ ニュースポーツの出前講座及び用具の貸出等

	(3) 競技団体との連携強化と競技力の向上 ① スポーツ協会・スポーツ少年団との連携強化 ② 学校体育・運動部活動との連携 ○ 部活動の地域移行に係る推進協議会の実施と体制整備(市来中校区をモデルに) ○ 学校及び部活動地域指導者との連携 ③ 指導者の育成とスポーツ人口の拡大並びに競技力向上 (4) スポーツ・健康情報の提供 ① 健康に関する学習機会の提供 ② スポーツ及び健康に関する情報等の提供 ③ コミュニティスポーツクラブの啓発 (5) 各種スポーツ施設の整備充実 ① 総合体育館、庭球場をはじめとする市内社会体育施設の利用促進 ② 各社会体育施設における計画的な修繕等 (6) 海洋性スポーツの充実 ① B&G 海洋センター指導員（センター・インストラクター）の確保と活用 ② 海洋性スポーツの普及・充実 ○ スポーツ教室の実施 ○ ジュニアリーダーの育成 ③ 海洋性スポーツ施設の整備充実	○ スポーツ協会所属団体との連携によるスポーツ教室(水泳教室等)の実施 ○ スポーツ少年団の紹介チラシ作成 ○ 指導者育成研修会等の啓発 ○ 競技種目団体主催大会等への協力・支援 ○ 県、県・地区スポーツ協会等への協力 ○ 全国大会等に出場する個人・団体への支援 ○ スポーツ推進委員たより「こんにちはスポーツ推進委員です」の発行 ○ 広報紙やホームページなどを利用した情報発信 ○ 啓発資料の作成 ○ 各種大会の誘致及び開催 ○ 指定管理者との連携 ○ パークゴルフ場リニューアル事業 ○ B&G 運営協議会 ○ 指定管理者との連携 ○ 各種教室・大会等の開催や運営に関する支援 ○ 研修会参加への支援 ○ B&G 財団助成制度の活用
--	--	--

学校給食センター

1 基本方針

栄養バランスのとれた豊かな献立を通して、成長期の児童生徒に必要な食事を提供し、食に関する正しい知識と食習慣及び自己管理能力を育てるとともに、食育の推進や地場産物の活用による地域の文化や産業に対する理解を深め、児童生徒の健全な心身の発達に資する諸施策を推進する。

2 重点施策

重点事項	努 力 点	推 進 事 業 等
1 豊かな食事の提供	(1) 献立の更なる充実と栄養管理 ① 栄養バランスのとれた豊かな食事の提供 ② 多様な献立の提供 (2) 地場産物の活用 ① 学校給食への地場産食材の活用 ② 地場産、県内産の食材を活用した献立の充実	○ 学校給食摂取基準充足のための工夫 ○ セレクト給食 ○ アンコール給食(1～3月) ○ 郷土料理・行事食 ○ バイキング給食(希望校) ○ 地元産米の通年使用 ○ 学校給食地産地消推進事業 ○ 地場産物揭示の資料作成 ○ 生産者や関係各所との連携推進 ○ 「鹿児島をまるごと味わう学校給食(1月)」等の実施
2 食育の推進 (食に関する指導の充実)	(1) 栄養教諭、学校と連携した食育の推進 ① 食に関する指導の連携調整 ② 児童生徒への教科・特別活動等における指導 ③ 給食時間における給食指導 ④ 学校給食を「生きた教材」として活用した指導 (2) 学校・家庭・地域と連携した取組の推進 (3) 個別的な相談指導の充実	○ 年間指導計画の作成 ○ ティーム・ティーチング等による授業の実施 ○ 給食残食調査の実施と結果の活用 ○ 地元の生産者と連携した食育の推進 ○ 学校、保護者、生産者等の研修受入れ及び試食会 ○ 児童生徒との交流給食の実施 ○ 「給食に関するアンケート」や「食生活に関する実態調査」を活用した食育の推進 ○ 食物アレルギー実態調査(4月)、面談及び食物アレルギー対応食(除去食・代替食)の実施 ○ きゅうしょく通信、献立ひとくちメモ等の発行 ○ 市ホームページへの掲載 ○ 学校給食展の開催

重 点 事 項	努 力 点	推 進 事 業 等
3 衛生管理の徹底	(1) 学校給食における衛生管理の徹底 ① 栄養教諭の意識の高揚 ② 食品衛生管理体制の徹底 ③ 食中毒などの発生時の適切な対応と迅速な連絡体制の確保 ④ 納入業者等の衛生管理指導等管理体制の充実	○ 学校給食衛生管理基準及び大量調理施設衛生管理マニュアル等の遵守、徹底 ○ 物資納入業者への衛生管理指導及び立入指導等
4 管理運営体制の強化・充実等	(1) 関係機関・団体との連携強化、充実 (2) 民間事業者との連携強化 (3) 子育て世帯の経済的負担の軽減	○ 給食センター運営委員会 ○ 学校給食会 ○ 給食専門委員会 ○ 給食担当者会 ○ 調理・配送等業務委託 ○ パン加工工場委託 ○ 学校給食費無償化事業

【資料編】

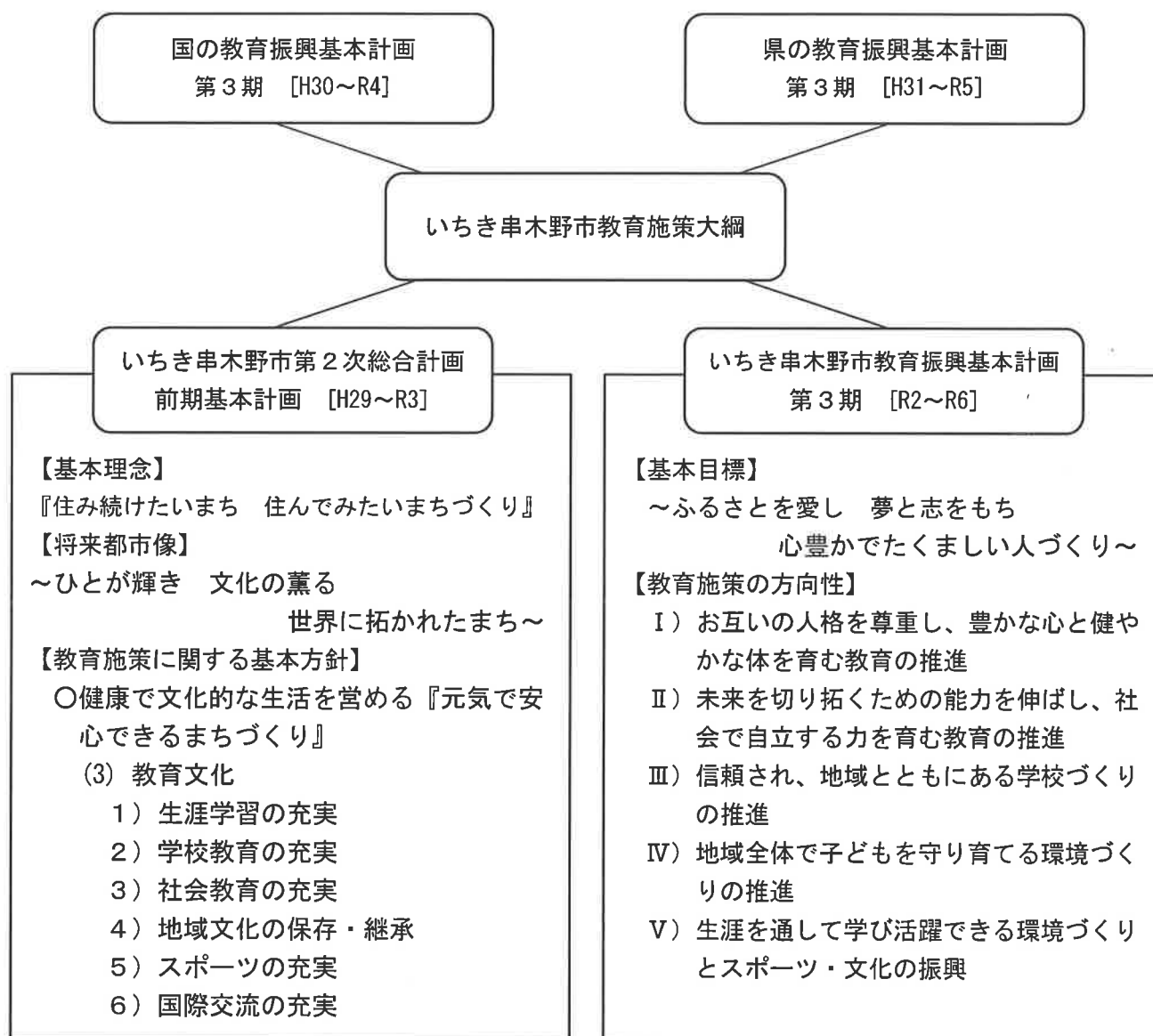
いちき串木野市教育施策大綱

< Educational Scheme of Ichikikushikino Municipality >

[令和2年度～令和6年度]

いちき串木野市教育施策大綱は、いちき串木野市総合教育会議において、教育基本法第17条第1項に規定する国の教育振興基本計画を参酌するとともに、いちき串木野市第2次総合計画及びいちき串木野市教育振興基本計画に基づき、地域の実情に応じ、教育、学術及び文化振興に関する総合的な施策について、その目標や根本となる方針を定めたものです。

<いちき串木野市長>



令和2年2月20日

いちき串木野市総合教育会議

《 いちき串木野市教育施策大綱 》

いちき串木野市教育施策大綱は、「いちき串木野市第2次総合計画」及び「いちき串木野市教育振興基本計画」に則り、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や根本となる方針を定めたものです。計画期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

なお、具体的施策の展開については、「いちき串木野市教育振興基本計画」に基づき進めるものとします。

第2次総合計画の「健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』で掲げた教育施策の推進

「ふるさとを愛し、夢と志をもち、心豊かでたくましい人づくり」を基本目標に掲げ、「知・徳・体の調和が取れ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間」、「伝統と文化を尊重し、それらを育んできた郷土を愛する態度を養い、これからの社会づくりに貢献できる人間」の育成を目指します。

1 生涯学習の充実

- 市民が生涯にわたって学び、その成果を地域社会等で活かすことのできる生涯学習社会の実現を図るとともに、中央公民館などの生涯学習の拠点となる施設・設備の充実に努めます。
- 子どもの読書活動を一層推進するため、読書に親しむ環境の充実に努めるとともに、子ども読書活動の広報・啓発に努めます。

2 学校教育の充実

- 確かな学力をもち、心豊かで心身共にたくましい児童生徒の育成を目指し、学校運営協議会（コミュニティスクール）制度の活用により、学校と家庭、地域が一体となった学校教育を推進します。
- 幼・小・中・高の連携による学校教育の充実に努めるとともに、小中一貫教育の研究を深め、目指す子ども像を共有し、9年間を見通した教育課程の編成を図ります。
- 児童生徒一人一人の自立と社会参加に向けて障害の状況や教育的ニーズに応じる特別支援教育を推進し、必要性を啓発します。
- 社会の変化に柔軟に対応するための想像力、問題を自ら解決していこうとする主体的な態度、今後ますます進展するであろう社会のグローバル化や情報化に対応できるコミュニケーション能力、ICTを活用する能力等を身に付けた人材の育成に努めます。
- ネット社会で生き抜くための情報社会における対応能力の育成や危険を予知・回避できる能力の育成に努めます。
- 施設・建物は、状況の精査を行い、長寿命化工事、大規模改造工事、修繕工事等を実施し、安全・安心な学校づくりに努めます。
- 学校給食は、安心・安全で栄養バランスのとれた食事の提供や地場産物の活用、食育の推進に努めます。
- 学校統廃合については、学校再編基本方針に基づき、第1次再編計画で定めた中学校再編を令和8年4月を目指して協議を進め、また、小学校の再編に向けた第2次再編計画を検討します。

3 社会教育の充実

- 家庭や地域の教育力の向上を図るための学習機会の充実や社会教育関係団体の育成に努めます。
- 引き継がれている教育的資源を生かしながら、ふるさとを愛する心や豊かな心を備え、夢と志をもった青少年を育成するため、学校・家庭・地域社会が一体となった取組を推進します。
- 地域と学校が連携・協働した取組である「地域学校協働活動」の体制づくりを推進します。
- 地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する「学校を核とした地域づくり」を推進します。
- 児童生徒の発達段階を踏まえた「福祉の心」を育てる教育の充実を図るとともに、福祉やボランティアに関する体験的な活動の充実に努めます。

4 地域文化の保存・継承

- 有形・無形文化財の保存継承活動に対する支援を充実するとともに、郷土の歴史や文化の学習、様々な文化活動などを気軽に実践できる環境づくりに努めます。
- 文化的資源に関する案内板等の整備充実を図るとともに、郷土学習の推進、文化財愛護思想の普及に努めます。
- 様々な機会を通じて、文化の情報発信に努め、文化意識の高揚と啓発に努めるとともに、資料室などの整備充実を図ります。

5 スポーツの充実

- 生涯にわたる健康づくりと障がい者スポーツを含めたスポーツ活動を一体として推進するとともに、各種スポーツの普及、競技人口の拡大及び競技力の向上を図るなど、生涯スポーツの振興に努めます。
- 総合体育館、多目的グラウンド、庭球場、パークゴルフ場をはじめとする社会体育施設の更なる利用推進に努めるとともに、各種競技大会やイベントの開催、県内外からのスポーツ合宿等の誘致を推進します。

6 国際交流の充実

- 国際化に対応して、人材の育成など国際交流の基盤を強化してすそ野の広い交流活動を推進します。
- これからの国際社会において、自ら思考し判断することのできる国際感覚をもった児童生徒の育成に努めます。

いちき串木野市総合戦略 2021

基本目標 2 子どもの未来を育むまち

基本的方向

次世代に「まち」を受け継いでいくためには、若者の子どもを持ちたいという希望をかなえ、安心して子育てができる環境をつくるとともに、子どもが学び、成長していく環境を用意することが大切です。

子育て中の世代の意見をしっかりと受け止めた、子育てしやすい、子どもが成長できると実感できる施策に取り組みます。

数値目標	基準値	目標値（令和8年）
合計特殊出生率	1.56（H25-29）	1.73
年少人口割合（0～14歳）	11.3%（R2.12月末）	13.0%

具体的施策

（2）子どものやる気と才能を引き出すまちづくり

① 国際社会で活躍できる人材の育成

令和2年度から小学校でも英語教科がスタートしているように、子ども達が身に付けておくべきスキルの一つとして、「英語力」は益々その重要度を上げています。受験対策としての英語教育に加えて、英語が好き、話せて楽しいと思えるような英語教育を行い、日常会話ですぐに活かせる英会話力を身に付けられるようにします。

合わせて、子ども達が、かつての「薩摩スチューデント」のように、グローバルな社会で活躍し、将来のいちき串木野市を牽引していける人材となれるよう、現代社会が抱える課題や国際情勢など、学校の授業時間内では十分に学びきれないことについても学習し、課題解決能力や国際感覚を養います。

重要業績評価指数（KPI）	基準値	目標値（R8年度）
子どもの学力（※）	47（R2）	52

（※）NRT（全国学力検査）中3の標準偏差値

個別施策	内容
S SATSUMA-STUDENT 育成事業 (企画政策課・教育総務課・学校教育課)	英検資格取得の教育を主軸に、海外の子ども達とのオンライン交流や、外国人との対面によるコミュニケーションの場を創出する事で、子どもの英会話力と英語の学力向上を図り、合わせて国際感覚を養います。 ・タブレット英検対策学習 ・オンライン英会話教室 ・イングリッシュキャンプ（コミュニケーションクラス） ・イングリッシュキャンプ（アクティビティクラス）

② Society5.0 で活躍できる人材の育成

令和 2 年度は、小学校ではプログラミング教育がスタートし、また、GIGAスクール構想により小中学校に一人一台のタブレットが配備されるなど、デジタル教育が大きく前進しました。今後は、ITやICTなどが教育現場に必須の要素となり、デジタル活用能力は、子ども達が当然に身に付けておくべきスキルとなっていくます。

将来、最先端のテクノロジーを駆使しながら、次世代社会の課題を解決し、新たな価値を創造し自ら未来を切り開いていける人材として成長できるよう、その基礎を養います。

重要業績評価指数 (KPI)	基準値	目標値 (R8年度)
IT キャンプ参加者 (累計)	—	100 人

個別施策	内容
T 次世代スキル育成事業 (教育総務課・学校教育課)	デジタルやITに関する、知識やスキルの基礎が学べる学習の機会を設け、合わせて、論理的思考能力や創造性も育みます。また、今、重要視されている理数系科目が実社会でどう役立っているのかを知るために企業等の見学を行い、次世代社会についてのセミナーを実施します。 ・ITキャンプ ・ITコンテスト ・工学系、デジタル系産業の企業見学ツアー ・次世代セミナー

基本目標 3 自慢できるまち

基本的方向

将来にまちを残すなら、自慢できるまちを残していきたいと考えます。
市民が市内のよいところに気づき、まちへの愛着と誇りを深め、行動し、発信していくことにより、まちのイメージを形成し、市外の人から「あのまちは面白そうだ」「訪れてよかった」と思われるまちになる施策に取り組みます。

それにより交流人口や関係人口の創出を図り、まちの活力をあげ、市民が自慢できるまちを目指します。

数値目標	基準値	目標値（令和8年）
誇れるまちと考える市民の割合	54.9%（R1年）	70.0%
観光客数（年間）	85万人（R1年度）	87万人

具体的施策

（1）まちの魅力を高めるシティプロモーション（※）の展開

※シティプロモーション 地域を持続的に発展させるために、地域の魅力を地域内外へ発信し、それによりヒト・モノ・カネ・情報といった資源を地域内部で活用可能としていくこと。

② まちを好きになる市民を増やす取組の促進

まちの魅力を創り、伝えていくのは人であることから、本市の誇れる資源の積極的なPRや市民がまちを知る機会の創出等により、まちへの誇りや愛着を深めるシビックプライドを醸成する取り組みを推進します。

重要業績評価指数（KPI）	基準値	目標値（R8年度）
メディア（新聞）掲載数（年間）	152（R1年度）	200
公式 SNS フォロワー数（累計）	—	10,000
個別施策	内容	
X わがまち自慢推進事業 （企画政策課・シティセールス課・社会教育課・総務課）	市民がわが町に誇りを持ち、主体的にまちづくりに関わる意思を持つ人を増やしていきます。 ・ 地域を学ぶ地域教育の機会の創出 ・ 公式 SNS による情報発信	

いちき串木野市の人口

1 人口の推移(国勢調査)

年 次	世帯数	人 口			1世帯 あたり 人員	備 考
		男	女	総数		
平成12年	12,754	15,747	18,519	34,266	2.7	合併前の旧市町分の合算
平成17年	12,684	15,329	17,664	32,993	2.6	合併前の旧市町分の合算
平成22年	12,315	14,480	16,664	31,144	2.5	
平成27年	12,159	13,609	15,673	29,282	2.4	
令和2年	11,974	12,742	14,748	27,490	2.3	
令和5年	13,012	12,381	13,813	26,194	2.0	3月末日現在の住民基本台帳人口

2 地区別世帯・人口(住民基本台帳)

令和6年3月31日現在

地区名	世帯数	人 口			前年3月末		増 減	
		男	女	総数	世 帯	人 口	世 帯	人 口
冠 岳	世帯 114	人 81	人 93	人 174	世帯 112	人 174	世帯 2	人 0
生 福	568	592	629	1,221	576	1,249	△ 8	△ 28
上 名	1,533	1,693	1,770	3,463	1,500	3,390	33	73
大 原	1,357	1,279	1,391	2,670	1,336	2,665	21	5
中 央	1,564	1,417	1,523	2,940	1,547	2,989	17	△ 49
本 浦	1,127	921	1,149	2,070	1,120	2,094	7	△ 24
野 平	445	428	433	861	442	889	3	△ 28
照 島	2,429	2,231	2,501	4,732	2,418	4,825	11	△ 93
旭	235	186	226	412	244	440	△ 9	△ 28
荒 川	136	120	134	254	134	257	2	△ 3
羽 島	765	677	726	1,403	776	1,456	△ 11	△ 53
川 南	617	513	634	1,147	608	1,145	9	2
川 北	692	676	780	1,456	712	1,519	△ 20	△ 63
湊	748	730	866	1,596	748	1,616	0	△ 20
湊 町	513	512	547	1,059	513	1,062	0	△ 3
川 上	227	199	222	421	226	424	1	△ 3
合 計	13,070	12,255	13,624	25,879	13,012	26,194	58	△ 315

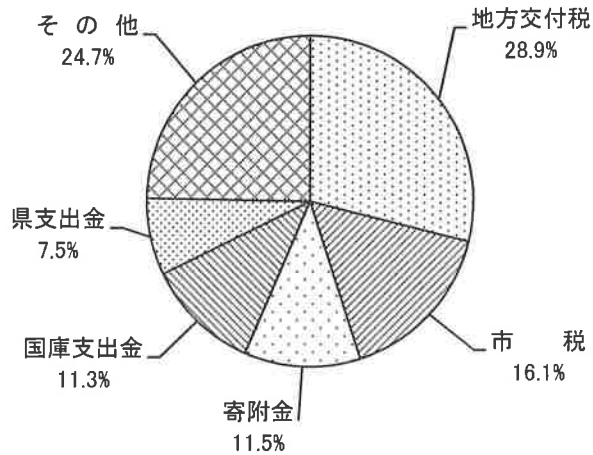
教 育 財 政

○令和6年度 一般会計当初予算

【歳入】

(単位:千円)

	地方交付税	市 税	寄附金	国庫支出金	県支出金	そ の 他	合 計
金 額	5,050,000	2,800,663	2,001,002	1,967,601	1,305,314	4,328,420	17,453,000
構成比率	28.9	16.1	11.5	11.3	7.5	24.7	100



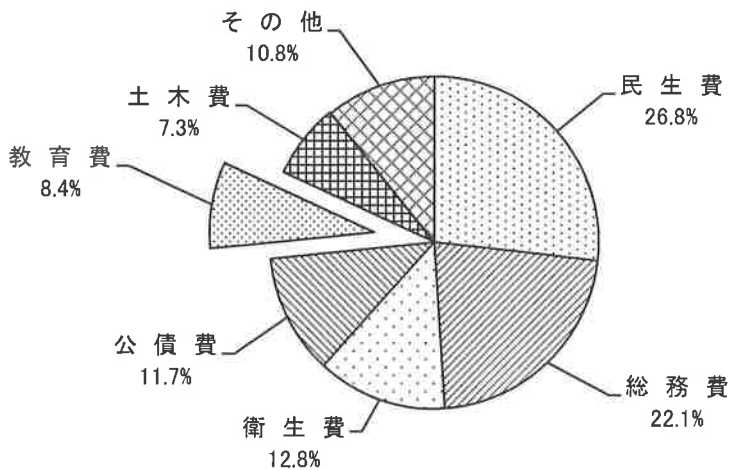
自主財源	6,753,991	38.7%
依存財源	10,699,009	61.3%

その他の内訳	
地方譲与税	143,455
利子割交付金	673
配当割交付金	7,527
株式等譲渡所得割交付金	12,771
法人事業税交付金	38,943
地方消費税交付金	726,812
環境性能割交付金	12,152
地方特例交付金	117,029
交通安全対策特別交付金及び負担金	3,500
使用料及び手数料	150,406
財産収入	36,227
繰入金	1,520,058
繰越金	80,000
諸収入	163,758
市 債	1,279,831

【歳出】

(単位:千円)

	民生費	総務費	衛生費	公債費	教育費	土木費	そ の 他	合 計
金 額	4,677,908	3,862,922	2,236,877	2,034,588	1,469,491	1,282,773	1,888,441	17,453,000
構成比率	26.8	22.1	12.8	11.7	8.4	7.3	10.8	100



その他の内訳	
議会費	146,825
労働費	20,361
農林水産業費	476,532
商工費	405,891
消防費	782,632
災害復旧費	46,200
予備費	10,000

○令和6年度 一般会計・特別会計当初予算

(単位:千円)

一 般 会 計	17,453,000
国民健康保険特別会計	3,821,829
介護保険特別会計	3,825,969
後期高齢者医療特別会計	574,238
合 計	25,675,036

○ 令和6年度 教育予算(当初)

(単位:千円)

項 目	予 算 額	項 目	予 算 額
1 教育総務費	308,306	5 社会教育費	347,139
(1) 教育委員会費	2,232	(1) 社会教育総務費	74,119
(2) 事務局費	100,808	(2) 文化振興費	10,922
(3) 教職員住宅管理費	1,609	(3) 文化施設管理費	219,502
(4) 教育振興費	186,535	(4) 公民館費	5,627
(5) 語学指導外国青年招致事業費	17,122	(5) 図書館費	31,318
2 小学校費	126,769	(6) 青少年教育費	5,651
(1) 学校管理費	102,438	6 保健体育費	530,462
(2) 教育振興費	24,331	(1) 保健体育総務費	46,380
3 中学校費	115,963	(2) 学校保健体育費	21,220
(1) 学校管理費	93,382	(3) 体育施設管理費	242,513
(2) 教育振興費	22,581	(4) 学校給食センター管理費	220,349
4 幼稚園費	40,852	教育費合計	1,469,491
(1) 幼稚園費	40,852		

教 育 総 務 課 関 係

1. 薩摩スチューデント奨学プログラム

薩摩藩英国留学生のように、本市で育った子ども達が安心して勉学に励むことを支援し、将来本市に戻り、ふるさとの未来のために活躍することを応援する奨学プログラム。

(1) 薩摩スチューデント奨学ローン

いちき串木野市と協定を締結した金融機関が提供する低金利の奨学ローン

- ・貸与額 …………… 高校生等・・・月額3万円（最大 108 万円）
大学生等・・・月額5万円（最大 240 万円）
- ・利 率 …… 経済情勢に応じて設定
- ・返済期間 …… 10 年間

※奨学金ではなく金融機関のローンなので、申込み期間は設定されていません。
年間を通して、必要な時にいつでも申し込みができます。

(2) 奨学金返還支援制度

制度名	薩摩スチューデント奨学ローン 返還支援制度	奨学金 返還支援制度
対象 奨学金	薩摩スチューデント奨学ローン	日本学生支援機構、鹿児島県育英財団の 奨学金等
助成額 と 対象者	○利子 ・全員を対象 ・利子返済額を翌年度に助成 ○元金 ・学校卒業後 10 年以内に本市に 居住し、県内企業に就職した方 ・元金返済額を翌年度に助成 ○薩摩スチューデント交流事業に 参加した方	○利子・元金 ・学校卒業後本市に居住もしくは 30 歳未満で本市に戻り居住した方 かつ市内企業に就労した方（ただし、本市 出身者については、令和 10 年 3 月 31 日 までの間は県内企業に就労した方も対象） ・返済額を翌年度に助成 （返済開始年度の翌月から 10 年間を限度） 上限年間 24 万円（総額 240 万円）

(3) 薩摩スチューデント交流事業

市内企業等と連携し、学生との情報交換イベント等を企画。

※交流事業に参加いただくことが、奨学ローン返還支援を受けるための必須条件となります。

2. 就学補助

(1) 遠距離通学費補助

区 分	通学距離	年補助費	児童生徒数 (見込)	学校別児童生徒数 (見込)
R 6 年 度	小学校	4 km以上 6 km未満	10,000 円	1 人
		6 km以上	20,000 円	6 人
	中学校	4 km以上 6 km未満	10,000 円	7 人
		6 km以上	20,000 円	4 人

注) 当初予算数値

(2) 遠距離通学費補助支給児童生徒数

区分	R元	R2	R3	R4	R5
小学校	2 人	4 人	6 人	7 人	7 人
中学校	9 人	8 人	9 人	6 人	6 人

(3) スクールバス運行

- ・ 昭和47年4月 串木野西中学校授業開始に伴い、旭・荒川校区の通学生に対し、通学費無料として、市でスクールバスを運行開始。
- ・ 昭和58年4月 市のスクールバスを廃止し、民間業者にバス運行を委託。
- ・ 平成16年4月 荒川小学校特認校生の送迎にスクールバスの利用を開始。
- ・ 平成21年4月 旭小学校特認校生の送迎にスクールバスの利用を開始。
- ・ 平成25年10月 部活動生用スクールバス運行のため、1便増便。
- ・ 平成27年9月 土曜授業開始により運行回数の増。

○ 委託料 年額 9,625千円 (令和6年度)

注) 特認校生送迎分を含め年14,084千円

○ スクールバス送迎利用児童生徒数 (各年度5月1日現在)

区分	西中スクールバス利用			特認校送迎利用		
	荒川小	旭小	計	荒川小	旭小	計 ①
R6	6 人	11 人	17 人	5 人	11 人	16 人
R5	5 人	6 人	11 人	11 人	10 人	21 人
R4	7 人	4 人	11 人	12 人	9 人	21 人
R3	4 人	7 人	11 人	13 人	7 人	20 人
R2	8 人	9 人	17 人	17 人	7 人	24 人

【参考】	特認校送迎バス利用			計 ①+②
	冠岳小	川上小	計 ②	
R6	—	13 人	13 人	29 人
R5	—	13 人	13 人	34 人
R4	—	15 人	15 人	36 人
R3	—	13 人	13 人	33 人
R2	2 人	8 人	10 人	34 人

注) 保護者送迎あり。特認校生数とは一致しない。

※冠岳小は令和2年度末に閉校。

(4) 就学援助(要保護準要保護)児童生徒数

区分	R元	R2	R3	R4	R5
小学校	384 人	385 人	339 人	313 人	297 人
中学校	203 人	176 人	192 人	183 人	214 人
計	587 人	561 人	531 人	496 人	511 人

注) 要保護者は受給者を計上。

3. 学校ごと児童・生徒数

【上段】児童生徒数

【特】特別支援児童生徒数

【下段】学級数

【特】特別支援学級数

(令和6年5月1日現在)

		1年		2年		3年		4年		5年		6年		小計		合計
		普	特	普	特	普	特	普	特	普	特	普	特	普	特	
小学校	串木野小	91	3	92	1	91	5	81	7	85	6	89	13	529	35	564
		4		4		3		3		3		3		20	6	26
	照島小	23		21	1	20	5	18	3	25	5	27	1	134	15	149
		1		1		1		1		1		1		6	3	9
	羽島小	5		5	1	5		8		6	1	7		36	2	38
		1		1		1				1				4	1	5
	旭小	2		6		4		9	1	3	1	7		31	2	33
		1				1				1				3	1	4
	生福小	7	2	5		8		6		9	1	9	1	44	4	48
		1		1		1				1		1		5	2	7
	荒川小	3		1		0		3		1		2		10	0	10
		1						1				1		3	0	3
	市来小	33	1	34	5	32	2	31	6	42	2	53	4	225	20	245
		1		1		1		1		2		2		8	3	11
	川上小	5	1	1		5		4		3		6		24	1	25
		1				1				1				3	1	4
	計	169	7	165	8	165	12	160	17	174	16	200	19	1,033	79	1,112
		11		8		9		6		10		8		52	17	69

		1年		2年		3年		小計		合計
		普	特	普	特	普	特	普	特	
中学校	串木野中	87	11	100	9	101	8	288	28	316
		3		3		3		9	5	14
	串木野西中	47	1	41		39	2	127	3	130
		2		1		1		4	2	6
	羽島中	10		6		7		23	0	23
		1		1		1		3	0	3
	生冠中	8	2	14	1	12	1	34	4	38
		1		1		1		3	2	5
	市来中	56	5	51	8	46	6	153	19	172
		2		2		2		6	4	10
	計	208	19	212	18	205	17	625	54	679
		9		8		8		25	13	38

小・中学校 合計	1,791
----------	-------

4. 園児・児童・生徒数の推移

(1) 幼稚園児総数

(各年度5月1日現在)

区分	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3歳児	25人	9人	14人	12人	5人	10人	1人
4歳児	31人	22人	10人	15人	14人	5人	11人
5歳児	42人	21人	22人	10人	9人	15人	7人
計	98人	52人	46人	37人	28人	30人	19人

※ 私立幼稚園が、平成28年度から2園、令和元年度から1園が認定こども園になったため総数から除外。

(2) 公立小中学校児童生徒数

(各年度5月1日現在)

区分	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	1,380人	1,355人	1,357人	1,278人	1,219人	1,174人	1,112人
中学校	692人	688人	645人	657人	649人	684人	679人
計	2,072人	2,043人	2,002人	1,935人	1,868人	1,858人	1,791人

5. 通学区域

いちき串木野市立小学校・中学校の通学区域

学校名	通学区域（町名）
串木野小学校	大藺、小藺、河内、浅山、麓、袴田、浜ヶ城、薩摩山、日出町、住吉町、高見町、桜町、大原町、昭和通、中尾町、曙町、春日町、旭町、元町、栄町、京町、汐見町、西塩田町、東塩田町、北浜町、本浜町、港町、西浜町、浦和町、新生町、小瀬町、御倉町、美住町（1番地から64番地まで）、三井、平江、野元、深田下、西薩町、まぐろ本町
照島小学校	美住町（65番地以降）、東島平町、西島平町、長崎町、塩屋町、緑町、海瀬、八房、別府、照島、ひばりが丘、恵比須町
羽島小学校	羽島、愛木町、口之町、浜田町
旭小学校	深田上、野下、金山下、金山、芹ヶ野
生福小学校	生福、冠嶽
荒川小学校	荒川
市来小学校	湊町、川上（1番地から506番地まで）、大里
川上小学校	川上（507番地以降）
串木野中学校	照島小学校の通学区域 及び大藺、小藺、河内、浅山、麓、袴田、浜ヶ城、薩摩山、日出町、住吉町、高見町、桜町、大原町、昭和通、中尾町、曙町、御倉町、美住町
串木野西中学校	春日町、旭町、元町、栄町、京町、汐見町、西塩田町、東塩田町、北浜町、本浜町、港町、西浜町、浦和町、新生町、小瀬町、三井、平江、野元、深田下、西薩町、まぐろ本町、旭小学校の通学区域、荒川小学校の通学区域
羽島中学校	羽島小学校の通学区域
生冠中学校	生福小学校及び冠岳小学校の通学区域
市来中学校	市来小学校及び川上小学校の通学区域

学 校 教 育 課 関 係

1. いちき串木野市にある学校

令和6年5月1日現在

区分	学	校	名	校 長（園 長）	教 頭 （副園長・部長）	児童数等（ ） 特別支援再掲	学 級 数 （ ）特別支援再掲	教 職 員 数 県 費市 費
小 学 校	市立	串 木 野	牧之瀬 陽一	前 原 隆 博	564（ 35）	26（ 6）	37	7
		照 島	町 田 実 徳	永 吉 幸 雄	149（ 15）	9（ 3）	14	3
		羽 島	中 川 辰 也	安 藤 忍	38（ 2）	5（ 1）	9	2
		旭	宮 崎 みどり	井 手 上 司	33（ 2）	4（ 1）	8	2
		生 福	徳 永 寛 隆	松野下 智裕	48（ 4）	7（ 2）	13	2
		荒 川	久 保 清 一	右 田 初 美	10	3	7	1
		市 来	山 崎 和 正	馬 場 章 子	245（ 20）	11（ 3）	17	4
		川 上	牧 健 一	白 尾 智 仁	25（ 1）	4（ 1）	8	1
		小 計				1,112（ 79）	69（ 17）	113
	私立	神村学園初等部	勝 目 吉 昭	一	120	6		
		小 計				120	6	0
	小 学 校 計					1,232（ 79）	75（ 17）	135
中 学 校	市立	串 木 野	森 本 信 一	久 保 省 治	316（ 28）	14（ 5）	28	4
		串 木 野 西	山 形 敏 行	宮 内 征 人	130（ 3）	6（ 2）	14	2
		羽 島	高 田 百 香 里	水 流 昌 一	23	3	12	1
		生 冠	柿 元 真 一	徳 留 健 一	38（ 4）	5（ 2）	12	1
		市 来	森 雄 二	堂 園 哲 郎	172（ 19）	10（ 4）	21	3
		小 計				679（ 54）	38（ 13）	87
	私立	神村学園中等部	西 牟 田 隆 廣	恐 田 正 行	200	6		
		小 計				200	6	0
	中 学 校 計					879（ 54）	44（ 13）	98
高 校	県立	串木野高等学校	堂 菌 幸 夫	窪 園 壮 吾	118	4	22	
		市来農芸高等学校	米 森 剛	草 水 博 己	141	9	52	
	私立	神村学園高等部 （看護学科専門課程含む）	吉 永 輝 彦	平 田 和 史 古 川 元 安 竹 元 真 樹	1,499	42		
		神村学園高等部 （通信制課程）	神 村 慎 二	上 野 禎 美	873			
	高 等 学 校 計					2,631	55	74
専 門	私立	神村学園専修学校	神 村 慎 二	黒 木 辰 朗 渡 裕 一	383	13		
特 別 支 援	県立	串木野特別支援学校	谷 村 真 由 美	安 田 善 彦 新 迫 直 美	244	54	151	
幼 稚 園	市立	市 来 幼 稚 園	山 崎 和 正	馬 場 章 子	19	2		5
		小 計				28	3	5
	私立	友 愛 幼 稚 園	藤 田 房 二	一	11	1		
		小 計				11	1	0
幼 稚 園 計					39	4	5	

2. 中学校卒業生の進路状況

(単位:人)

中学校 区分		串木野	串木野西	羽島	生冠	市来	計
進学者		117	35	9	21	57	239
県内	公立高(全)	68	21	7	10	28	134
	私立高	40	9	2	7	17	75
	高専	0	0	0	1	0	1
	特別支援	0	0	0	0	1	1
県外	公私立高	2	3	0	0	3	8
	高専	0	0	0	0	0	0
通信		6	2		3	7	18
就職進学者		0	0	0	0	0	0
就職者		0	0	0	0	0	0
専修・各種訓練施設		1	0	0	0	0	1
無業者		0	0	0	0	1	0
卒業生総数		117	35	9	21	57	239

7. 採択教科用図書

(1) 小学校

教科	国語	書写	社会	地図	算数	理科	生活
発行者	光村	光村	東書	帝国	学図	東書	啓林館(上) 東書(下)
教科	音楽	図工	家庭	保健	英語	道德	
発行者	教芸	日文	開隆堂	東書	東書(5年) 開隆堂(6年)	日文	

(2) 中学校

教科	国語	書写	社会				数学	理科
			地理	歴史	公民	地図		
発行者	三省堂	東書	東書	東書	東書	帝国	学図	東書
教科	音楽	器楽	美術	保体	技術	家庭	英語	道德
発行者	教芸	教芸	光村	大修館書店	開隆堂	開隆堂	東書	日文

令和6年度 市内各小・中学校・幼稚園の研究テーマと研究協力校

いちき串木野市教育委員会

学校名	校 内 研 究 テ ー マ	研究協力校
串木野小	児童の思考力・表現力を高める効果的な指導法の工夫 ～ＩＣＴ活用を通した学習者主体の授業の構築を目指して～	小中一貫教育モデル校 (R5～R6)
照 島 小	「魅力ある学校づくりの推進」 ～一人一人が学校生活を楽しみ、互いを支え合うことができる仲間づくりを目指して～	県景観学習 (R2～)
羽 島 小	主体的に学ぶための力の育成 ～複式における学習者主体の授業を通して～	地区研究協力校「少人数・複式指導」 (R6～R7)
旭 小	「わかる」「できる」を実感する「学習者主体の授業」をめざして～「個別最適な学び」「協働的な学び」を生かした授業を通して～	小中一貫教育モデル校 (R5～R6)
生 福 小	「主体的・対話的で深い学びを育む算数指導の在り方」 ～ＩＣＴ等の効果的な活用による「表現する力」の育成を目指して～	
荒 川 小	個別最適な学びと協働的な学びの一体化の実現に向けたＩＣＴの効果的な活用のあり方	小中一貫教育モデル校 (R5～R6)
市 来 小	「主体的に運動に取り組み、日常的に運動の楽しさを味わうことができる子供の育成」～人・家庭・地域と関わり合いながら～	県「運動大好き“かごしまっ子”」推進校 (R5～R6)
川 上 小	個別最適な学び・協働的な学びの充実を目指して ～算数科の学習を通して～	
串木野中	思考力・判断力・表現力を育み、確かな学力と豊かな心を育成するための指導・支援の在り方～生徒がともに学び合い、支え合う学習集団づくりをめざして～	小中一貫教育モデル校 (R5～R6) 「学習者主体の授業」実現プロジェクト (R6)
串木野西中	主体的・対話的で、深く学ぶ生徒の育成	
羽 島 中	ＩＣＴを活用した学習者主体の授業、アウトプットラーニングの実践	地区研究協力校「指導方法改善・教育方法」 (R6～R7)
生 冠 中	学力の定着を図る取組の工夫 ～主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを基盤に～	地区研究協力校「指導方法改善」 (R5～R6)
市 来 中	自ら学び高め合い、心豊かでたくましい生徒の育成 ～個別最適で、協働的な学びを通した指導法改善を目指して	
市来幼稚園	身近な環境に主体的にかかわり、遊びを楽しむ幼児の育成	

いちき串木野市教育委員会学校訪問実施要綱

いちき串木野市教育委員会

1 趣 旨

各学校の学校経営全般並びに教育活動の実態を把握するとともに、教育課程の編成・実施、学習指導、生徒指導、教育方法改善、施設設備の活用等についての問題点等を共同研究し、学校教育の改善・充実を図るものとする。

2 実施方法

学校の要請若しくは教育委員会の計画等に基づき、学校と事前に打合せの上、実施する。

3 訪問の方法

訪問は、次の4種類とし、学校は訪問を受ける態勢を整え、学校訪問の趣旨が十分生かされるように工夫する。

(1) 巡回訪問

いちき串木野市教育委員会と鹿児島教育事務所が合同で年度当初(末)計画的に学校を訪問し、学校経営等について指導する。

ア 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校を年度初め(末)に日程に従って訪問する。

イ 時 間 … 30分程度

ウ 対 象 … 学校長、教頭

エ 内 容 … 巡回訪問資料に基づいて説明を受け、学校経営の基本的な諸問題について研究協議をする。

オ その他 … 巡回訪問資料は、別に定める様式(学校訪問資料)に従い、指定の期日までに提出する。

(2) 計画訪問

いちき串木野市教育委員会が計画的に学校を訪問し、授業・施設設備等の参観及び学校経営・学習指導法等について指導する。

ア 計画訪問

(ア) 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校を計画された日程に従い訪問する。

(イ) 時 間 … 4時間程度

(ウ) 対 象 … 全教職員

(エ) 内 容

a 授業及び施設設備等の参観・・・授業参観の資料として学習指導案(略案)

A4版(別添様式)を用意。

b 表簿等閲覧については、次の表簿及び教育委員会から要請があったものを整理して準備しておく。

<表簿>

辞令交付簿、職員履歴簿、旧職員履歴書綴り、学校日誌、出勤簿、出席簿、勤務関係承認簿(研修計画・報告含む)、職員会議録、指導要録(学籍・指導)卒業証書授与台帳、転退学者名簿、除籍簿綴、校務分掌組織表、出席簿、健康診断票(職員・児童生徒)、保健日誌、給食日誌(点検簿含む)、学校医執務記録簿、学校薬剤師執務記録簿、安全点検簿、施設設備利用許可簿、修了証書台帳、日課表、職員名簿、学級(教科)担任表、時間割表、学校沿革史、学校要覧、就学通知書綴、褒賞名簿

※初任研、パワーアップ研、ステップアップ研修関係(対象者がいる場合)

c 全体会での指導

(オ) 日程編成に当たっての留意点

a 原則として平常の校時(表)に従って計画する。

b 日程作成に当たっては、1か月前までに当該校と教育委員会学校教育課と打ち合わせて決定する。

c 資料は、訪問の1週間前までに学校教育課へ16部提出する。資料中に学力検査等の結果分析及びその対策等を含めるが、膨大な量にならないようにする。

【訪問資料の内容】

- ◇学校経営の重点……学校目標、教育課題、児童生徒在籍数、職員構成、校内研修等
- ◇学 力 向 上……学力の実態、学力向上対策等
- ◇生 徒 指 導……いじめ・不登校・問題行動等の状況、読書指導等
- ◇保健指導・安全指導……体力・運動能力の実態、う歯の罹患率・治療率、安全指導等
- ◇そ の 他……信頼される学校づくり、学校評価、特色ある教育活動、PTA活動等

イ 管理職研修会

(ア) 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校を計画された日程に従い訪問する。

(イ) 時 間 … 終日

(ウ) 対 象 … 管理職、当該校の教職員（授業参観のみ）

(エ) 内 容

a 授業及び施設設備等の参観・・・授業参観の資料として学習指導案（略案）

A 4 版（別添様式）を用意。

b 学校経営に関する諸問題についての研究協議

c 指導及び助言

(オ) 日程編成に当たっての留意点

a 原則として平常の校時（表）に従って計画する。

b 訪問の日程作成に当たっては、1 か月前までに当該校と教育委員会学校教育課と打ち合わせて決定する。

(3) 要請・随時訪問（教科・領域等の指導や生徒指導、職員指導に関する訪問等）

ア 方 法 … 市来幼稚園・小・中学校からの要請又は教育上の必要から実施する。

イ 時 間 … 任意とする。

ウ 対 象 … 全教職員又は関係教職員

エ 内 容 … 学校の課題等について、その解決のために指導・助言を行ったり、協議したりする。

オ その他 … 校内研修については、積極的に指導主事を活用する。

(4) 合同計画訪問

いちき串木野市教育委員会と鹿児島教育事務所が合同で計画的に学校を訪問し、授業・施設設備等の参観及び学校経営・学習指導法等について指導する。

ア 方 法 … 各小・中学校を計画された日程に従い訪問する。

イ 時 間 … 4～6 時間程度

ウ 対 象 … 全教職員

エ 内 容 … 「地区教育行政要覧」による。

(別添様式)

() 科 学 習 指 導 案

第 学年 組 名

指導者

1 単 元 名

2 本時の目標

3 指導の実際 (/)

学習 過程	主 な 学 習 活 動	時間 (分)	指 導 上 の 留 意 点

社 会 教 育 課 関 係

1. 社会教育施設

(1) 市立公民館

公民館名	面積 (㎡)	備 考	公民館名	面積 (㎡)	備 考
中央公民館	979		市来地域公民館	549	

(2) 視聴覚機材

番号	品 名	数	番号	品 名	数	番号	品 名	数
1	ビデオプロジェクター	2	4	DVDデッキ	2	7	テレビ	1
2	ビデオデッキ	1	5	移動式スクリーン	3	8	—	
3	OHP	1	6	ラミネーター	1	9	—	

2. 公民館講座 (令和6年5月1日)

領 域	講 座 名	開 催 会 場	人 員	備考
市 民 講 座	ガラスアート講座	中 央 公 民 館	7	
	郷土の歴史と文化を学ぶ講座	中 央 公 民 館	22	
	庭木の手入れ講座	市 来 地 域 公 民 館	16	
	アロマテラピー講座	中 央 公 民 館	10	
	いきいきリフレッシュ3B体操	市 来 地 域 公 民 館	15	
	薩摩焼の絵付け講座	市 来 地 域 公 民 館	5	
	暮らしを彩る折り紙講座	市 来 地 域 公 民 館	9	
高 齢 者 教 育	冠 岳 い き い き 大 学	冠 岳 交 流 セ ン タ ー	20	
	生 福 い き い き 大 学	生 福 交 流 セ ン タ ー	15	
	上 名 い き い き 大 学	上 名 交 流 セ ン タ ー	75	
	中 央 い き い き 大 学	市 民 文 化 セ ン タ ー	100	
	照 島 い き い き 大 学	照 島 交 流 セ ン タ ー	46	
	旭 い き い き 大 学	旭 交 流 セ ン タ ー	27	
	荒 川 い き い き 大 学	荒 川 交 流 セ ン タ ー	18	
	羽 島 い き い き 大 学	羽 島 交 流 セ ン タ ー	31	
	土 川 い き い き 大 学	土 川 交 流 セ ン タ ー	7	
	市 来 い き い き 大 学	市 来 地 域 公 民 館	37	
	川 上 い き い き 大 学	川上小学校 多目的室	14	

3. 指定文化財一覧表

(1) 国指定

分 類		名 称	所 在 地	指定年月日	保護者・管理者
民俗文化財	無形文化財	市来の七夕踊	大里	昭和 56.1.28	七夕踊伝承会

(2) 国登録

分 類		名 称	所 在 地	定 年 月 日	保護者・管理者
有形文化財	登録有形文化財	市来大迫家住宅	湊町3丁目12番地	平 30.3.27	個人所有

(3) 県指定

分 類		名 称	所 在 地	指定年月日	保護者・管理者
民俗文化財	無形文化財	深田神社春祭に伴う芸能 ガウンガウン祭	野元深田神社	昭和 37.10.24	ガウンガウン 祭保存会
		羽島崎神社春祭に伴う芸能 (田打・船持祝) 太郎太郎祭	羽島羽島崎神社	〃	太郎太郎祭保 存会
史跡名勝天然記念物	天然記念物	仙人岩の植物群落 キクシノブ・ヤッコソウの自生地	冠嶽 13,511	昭和 29.5.24	冠岳神社
	史跡	来迎寺跡墓塔群	大里	昭和 42.3.31	いちき串木野市
		市来貝塚	川上	平成 6.3.16	いちき串木野市 (その他)

(4) 市指定

分 類		名 称	所 在 地	指定年月日	保護者・管理者
有形文化財	工芸品	高麗神社の狛犬1点	野元	昭和 42.3.24	個人所有
		冠嶽不動尊	冠嶽 13,511	〃	冠岳神社氏子 総代
		アネロイド晴雨計	大里	昭和 52.12.15	個人所有
	古文書	冠嶽山鎮国寺頂峯院文書 並縁起写等4件	中央公民館 歴史民俗資料室	昭和 43.2.20	個人所有
		串木野土族明細帳(控)	〃	〃	個人所有
		知行名寄帳等5件	浜ヶ城 12,503	〃	個人所有
		横目勤御用向覚書一冊	上名 2,826	昭和 56.12.1	個人所有
		歳徳大神掛軸と由来書	湊町	平成 4.6.2	市来神社

有形文化財	その他	「山之神神社」の棟札	中央公民館 歴史民俗資料室	昭和 49.4.26	個人所有
		金鐘寺仏像	大里	昭和 36.4.1	区有
		西郷南州翁の書	湊町	昭和 51.12.24	いちき串木野市
民俗文化財	有形	一石並立型田の神	鎗楠	平成 6.7.28	鎗楠公民館
		神像型田の神	坂下	〃	個人所有
	無形	野元虎とり	野元	昭和 53.11.28	野元虎とり保存会
		羽島南方神社太鼓踊	羽島 1,672	昭和 62.2.26	羽島南方神社太鼓踊保存会
		虫追踊	大里	昭和 36.4.1	虫追踊保存会
		祇園祭	湊町	昭和 36.4.1	祇園祭保存会
		川上踊	川上	昭和 42.3.31	川上踊保存会
史跡名勝天然記念物	史跡	驪龍巖(りりょうがん)	西島平 410	昭和 42.3.24	照島神社宮司
		さつま焼発祥の地	照島(北本壺屋)2583	〃	いちき串木野市
		留学生渡欧の地	羽島(浜田)4,980	〃	羽島漁港
		大中公の廟	上名(日置田)4788-1	〃	いちき串木野市
		冠嶽史跡	冠嶽(東嶽)13,511	〃	冠岳神社氏子総代
		串木野氏の墓	上名(大道庵)4855	昭和 42.11.8	麓公民館長
		北口屋橋	芹ヶ野 15,541-2	平成 8.5.17	いちき串木野市
		椿平橋	芹ヶ野 14,170-1	〃	いちき串木野市
		来迎寺跡墓塔群	大里	昭和 36.4.1	いちき串木野市
		金鐘寺跡	大里	〃	個人所有
		船着場跡	大里	〃	いちき串木野市
		鍋ヶ城跡と惟宗廣言の墓	大里	〃	区有
		町門の跡	湊町	〃	いちき串木野市
		川口番所跡	湊町	〃	いちき串木野市
		お仮屋跡	湊町	〃	いちき串木野市
		孝子徳右衛門の墓	湊町	〃	いちき串木野市
		お仮屋通用門	湊町	〃	個人所有
		川上城跡	川上	昭和 42.3.31	いちき串木野市他
		岩屋観音	湊町	昭和 45.3.1	個人所有
		中原の治水溝	大里	昭和 56.6.1	区有
		川上中組墓塔群	川上	〃	個人所有
		旧入来邸武家屋敷と古木	上名 2798	H29.1.24	個人所有
	天然記念物	うっがんだんの森	中尾町	昭和 49.4.26	いちき串木野市
		十里塚の榎	旭	平成 12.7.13	国有地
		蘇鉄	冠岳	〃	冠岳小学校

4. 図 書 館

(1)施設の概要

施 設 名 (併設・複合施設)	所 在 地	電話番号
図書館(市民文化センター)	昭和通133番地1	0996-33-3755
市来分館(いちきアクアホール)	湊町1丁目102番地	0996-24-8112

(2)蔵書冊数 (R6年3月31日現在)

(図書館)

	図 書										
	総記	哲学 宗教	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	絵本
一般	1,814	1,720	5,183	6,670	3,363	4,029	1,765	4,271	887	28,123	2
児童	524	309	1,741	1,549	2,967	1,093	762	1,587	518	13,280	13,982
計	2,338	2,029	6,924	8,219	6,330	5,122	2,527	5,858	1,405	41,403	13,984

	紙芝居	ビデオ	DVD	CD カセット	パネ ル エフ ロン	大型・しかけ 本 (再掲)	大型紙芝 居 (再掲)	参考図書 (再掲)	文庫 (再掲)	洋書・外国 絵本(再掲)	小計	計(A)
一般	0	0	62	811	0	0	0	1,431	4,952	97	873	58,700
児童	873	380	154	0	74	177	15	398	0	203	1,481	39,793
計	873	380	216	811	74	177	15	1,829	4,952	300	2,354	98,493

(市来分館)

	図 書										
	総記	哲学 宗教	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	絵本
一般	438	465	1,231	1,195	726	1,209	333	1,216	235	5,527	0
児童	125	41	530	413	781	337	193	387	102	2,924	4,052
計	563	506	1,761	1,608	1,507	1,546	526	1,603	337	8,451	4,052

	紙芝居	DVD	CD	パネ ル エフ ロン	大型絵本 (再掲)	参考図書 (再掲)	文庫 (再掲)	洋書・外国 絵本(再掲)	小計	計(B)
一般	0	7	0	0	0	206	882	9	7	12,582
児童	138	43	51	5	40	69	0	4	237	10,122
計	138	50	51	5	40	275	882	13	244	22,704

※図書購入費及び受入れ冊数(R5年度)

(単位:人:円:冊)

人口	図 書 購入費	受 入 図 書			除籍 冊数	蔵書数 増減	人口1人当たり		蔵書数 (A+B)
		一般	児童	計			図書費	蔵書数	
25,879	3,614,923	1,451 (内寄贈 257)	959 (内寄贈 68)	2,410	557	1,853	139.7	4.7	121,197

(3)主要事業

・ブックスタート事業

乳幼児の親に絵本を贈呈するとともに読み聞かせ指導をして、読書に親しむ機会をつくる。(R5年度実績:119人)

・移動図書館車貸出

図書館の利用が困難な地域を対象に11コースを設け、月1回(小学校のみ月2回)図書貸出をする。

(R5年度貸出実績:9,410冊)

5. 地区ごと体育施設（他課所管の施設を含む）とスポーツ推進委員数

地 区	施 設		()は面積㎡	スポーツ 推進 委員	備 考
	学 校 施 設		学校外のスポーツ施設等		
	体育館等	屋外施設(グラウンド)			
冠 岳	冠岳小(532)	冠岳小(4,231) プール		1	
生 福	生冠中(645)	生冠中(7,921) 相撲場、プール	多目的グラウンド(34,440) 総合体育館(5,824)	2	
	生福小(576)	生福小(3,650)	市庭球場(人工芝コート 8面) パークゴルフ場(36ホール)		
上 名	串中(889) 武道場(750)	串中(16,003) テニスコート、プール バスケットコート、弓道場		2	
大 原	串小(1,000)	串小(19,377) プール		2	
中 央			串木野弓道場(5人立)	2	
本 浦				2	
野 平	西中(919)	西中(15,100) プール	B&G艇庫(450) B&G体育館・武道館(1,627)	1	
照 島	照小(919)	照小(9,174)、プール	串木野体育センター(1,034)	2	
	串高(947) 武道館	串高(17,678)、プール テニスコート、弓道場	長崎鼻公園ソフトボール場(4,808) B&Gプール(50m×7コース 745)		
	神村学園(1,730)	神村学園(49,059) プール	幼児プール、流水スライダー		
	養護(726)	養護(5,500)			
旭	旭小(532)	旭小(4,321)、プール	旭運動広場(8,391)	1	
荒 川	荒小(532)	荒小(4,680)、プール		1	
羽 島	羽小(781)	羽小(3,669)	ふれんどパーク羽島(農政課)	2	
	羽中(629)	羽中(7,248)、プール			
川 南	市来小(804)	市来小(7,102)、プール	市来体育館(1,498)	1	
	市来中(1,131)	市来中(17,276)、プール 弓道場、テニスコート	市来武道館(746) 市来弓道場(6人立)		
川 北			川北スポーツ公園(農政課)	2	
湊	市農高(948)	市農高(12,400)、プール テニスコート、弓道場 相撲場、柔剣道場	市来運動場(18,666)	2	
湊 町			いちき秀栄ドーム	1	
川 上	川上小(573)	川上小(4,231)	川上運動広場(8,223)	1	

学校給食センター

1. 沿革

- ・ 昭和 31 年 9 月 旧市来町で学校給食が開始される。
- ・ 昭和 34 年 旧串木野市で学校給食が開始される。
- ・ 昭和 46 年 9 月 旧市来町で学校給食センター方式による給食が開始される。
- ・ 昭和 58 年 4 月 旧串木野市で学校給食センター方式による給食が開始される。
- ・ 平成 14 年 4 月 市来町で改築を行い、オール電化ドライ方式による給食が開始される。
- ・ 令和 2 年 3 月 11 日 いちき串木野市立学校給食センター完成
- ・ 令和 2 年 3 月 31 日 串木野・市来学校給食センターを廃止。
- ・ 令和 2 年 4 月 7 日 新学校給食センターで民間事業者による給食が開始される。

2. 施設

○いちき串木野市立学校給食センター

- ① 所在地 いちき串木野市西薩町 17 番地 42
- ② 敷地面積 6,262.68 m²
- ③ 建物 鉄骨造平屋建
建物面積 給食センター 1,807.11 m²
車庫 162.00 m²
電気室 77.00 m²
- ④ 建設事業費 約 10 億 5,500 万円
- ⑤ 調理能力 1 日 2,500 食

3. 給食支給状況と給食費

(1) 給食人員と給食費（5 月 1 日現在）

区分	学校数	給食人員	給食費	備考
小学校	8 校	人	月額 4,500 円	児童 人, 職員 人
中学校	5 校	人	月額 5,300 円	生徒 人, 職員 人
幼稚園	1 園	人	月額 3,000 円	園児 人, 職員 人
給食センター		人	月額 4,500 円	
計	14 校園	人		

(2) 配送経路

配送車（2 トン 4 台・3 トン 1 台）

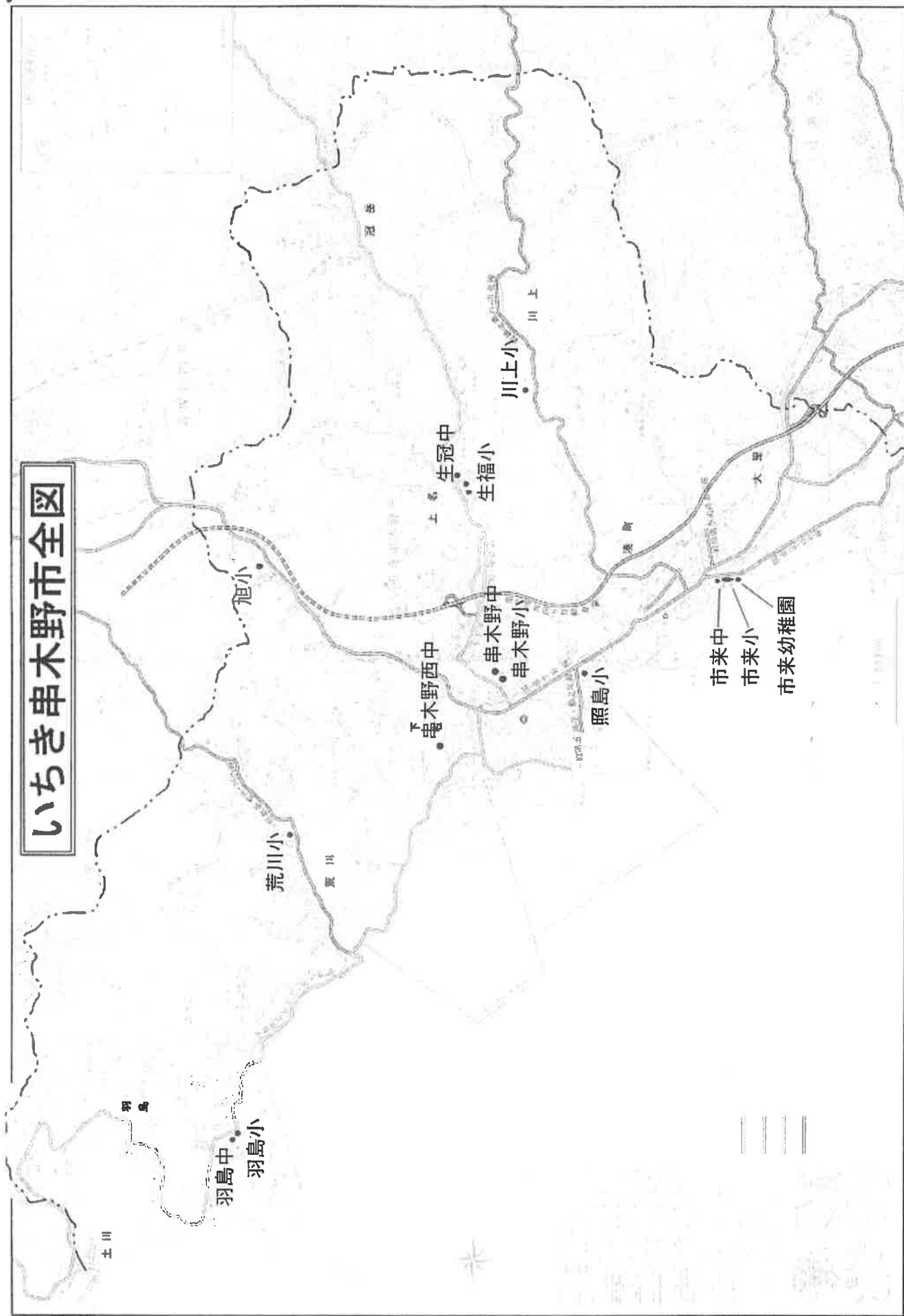
区分	距離	経路
1 コース	12.0 km	市来幼稚園 → 照島小学校
2 コース	16.4 km	串木野西中学校 → 旭小学校 → （給セ） → 串木野中学校
3 コース	11.1 km	荒川小学校 → 羽島小学校 → 羽島中学校
4 コース	12.0 km	生福小学校 → 生冠中学校 → 川上小学校
5 コース	12.4 km	串木野小学校 → （給セ） → 市来小学校 → 市来中学校

いちき串木野市歴代 市長・教育長・小・中学校校長一覧

	平成														令和					
	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
市長	田畑誠一																	中屋謙治		
教育長	山下卓朗									有村 孝						相良一洋				
串木野小	内匠生樹	小原一基			本車田省三			市原清志			永野三善		上園拓郎		藤山洋一			常山陸治		牧之瀬陽一
照島小	富来秋廣		内倉昭夫			高橋宏一			木場敦弘			前田伸一			永留良隆		町田実徳			
羽島小	羽島小 土川小	坪久田和夫		梅木利弘			宇都逸郎	清家秀樹				濱田 治		藤田柳生		西村喜一		中川辰也		
土川小		長友定	折田興一																	
旭小	坂口照明			川畑幸英			宇都洋志			吉多津也			小山日出秋		川畑幸博		村岡由一		宮崎みどり	
生福小	生福小 冠岳小	前原壽内	田上 忍		朝沼 浩			野村 修			木場雅子		豊永尚弘		菊谷俊一			徳永寛隆		
冠岳小		和田章一			蛭川幸一			迫 博文			谷川伸一		宮路由紀子		町田実徳					
荒川小	矢野尚久			永 秀幸			中村 薫			岩井田 貢		久保正治		中別府久人		川崎 孝		久保清一		
市来小	原田 繁		武田泰丸			森藤友久			内田純陸			桃北紀和			児玉 学		山崎和正			
川上小	才川克典		日高昭典			谷津信一			池田伸一			北洋 昭			牧 健一					
串木野中	内田 誠		田淵哲郎			木之下浩一			相良一洋			四反田徹史		田中 浩	中村 憲		森本信一			
串木野西中	福田恵一			中峯健一郎			池水秀行			石塚俊郎			小原 忍			摺木直人		山形敏行		
羽島中	上村益生	塩屋純隆		宮下正剛			河野通芳			柏木博之			町田達美			高田百香里				
生冠中	永野清三郎	平松幸夫			濱田正光			山本八千福			永吉雅博		池之上良和			山崎幸一		柿元真一		
市来中	東健吾	飯牟禮廣秋			大迫祥三			鹿島道朗			横道正人		市園 誠			五反田晴夫			森雄二	

※平成17年10月11日に串木野市と日置都市来町が合併し、いちき串木野市となる。

いちき串木野市全図



文化財等



国登録有形文化財「市来大迫家住宅」

市来大迫家住宅は、いちき串木野市湊町に所在し、大正5年(1916)に建築され、昭和16年(1941)には、竹田宮恒徳王殿下もご宿泊された歴史ある建造物です。

平成30年3月27日、国登録有形文化財に指定されました。



県指定無形民俗文化財「ガウンガウン祭」

野元の深田神社で旧暦2月2日に開かれます。てちょ(父親)と太郎(息子)、あばれ牛が即興の田演劇を繰り広げます。



県指定無形民俗文化財 「太郎太郎祭」

羽島崎神社で旧暦2月4日に行われる祭りで、豊作を祈った「太郎太郎祭」と豊漁を祈った「船持ち祝い」とで構成された非常に珍しい祭りです。



「船持ち祝い」



市指定無形民俗文化財 「川上踊」

五穀豊穡と平和を祈念して踊られています。毎年、8月下旬に川上地区の神社などで踊られます。



市指定無形民俗文化財 「祇園祭」

約200年前、湊町に八坂神社が建てられたときが起源とされ、活発な男山と優雅な女山の山車が町中を練り歩きます。



いちき串木野市民歌

(故郷 ～輝く未来へ～)

作詞：福田 恵一 / 作曲：藤島 昌壽 / 平成 27 年 10 月 11 日制定

Allegretto
mf

は く し せ い し う て る し ま の
た な ば へ に お ど り お か ん が とく の
あ さ ひ に お う
い ま も に ぎ わ う は ま け い だ ば
し つ ま づ く り の な め が さ き ば な の し ろ と う だ い に ま っ か な
く ろ しん お め ぐ る な が ま は ない や な の ち ち ー け ん じ の ま っ か な
ぎ は お し ま み つ き に れ め い り な け り ち ー け ん じ の ま っ か な
ゆ う ひ た と お か く た う な ば ら せ き ど う こ や え て マ グ ロ 口 せん だ ん
す が か く らい ー の ー な う わ か も の た ち ー お の お さ き ぞ ー の ち
ふ な と し う し お ー か ぜ か ー お る い ち き き く
ひ と の し う し お ー か ぜ か ー お る い ち き き く
は と の し う し お ー か ぜ か ー お る い ち き き く
し き の わ が ー こ き う
し き の わ が ー こ き う
し き の わ が ー こ き う

- 3

朝日に匂う冠岳に 続く峰々金山や
羽島岬に黎明告げる 薩摩健児の意気高く
未来を担う若者達よ 大きく育ち翔べよう
歴史は継ぐ いちき串木野我が故郷

2

七夕踊大里の 鹿や牛虎走り出す
祇園祭の山華やかに 稚児や官女の晴れ姿
浴衣の裾も彩あでやかに さのさ踊りの人の波
文化は薫る いちき串木野我が故郷

1

白砂青松照島の 今もにぎわう浜競馬
黒潮巡る長崎島の 白灯台に真つ赤な夕日
遠く海原赤道越えて マグロ船団舟人衆
潮風香る いちき串木野我が故郷

いちき串木野市民音頭

(いちき串木野元気でいこう)

作詞：花立 多美子 / 作曲：長崎 正作 / 平成 27 年 10 月 11 日制定

【A】 A Bm7 E A A F#m E
1. さーアくら ふがきーの かのんがいーけ
2. うーみべの ほろーり おゆがわーく

A F#m E Bm7 E A A7
はーアるは はな みの ひーとのな
こーオころ ほの ばの ゆーめさぞ

【B】 D E F#m E F#m F#m E F#m D
みんなえがおの かぞくづれ あすのかつりよく
さとのめくみそ かんしゃして たなばたおどりの

Dm Adm Bm7 E Ebm7
わく い ず み うま
わかい しゅ う えだ

【C】 A A#m7 A7 A6 D Bm7 D E
いーしょうちゅうーのん でうたアッて エーエエ
おれるかー ばんかーん オーオオ

A F#m D E Bm7 E
いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ
いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ

【D】 A A#m7 A7 A6 D Bm7 D E
くーみかんのー おうえん かーアアア
げーかまぼこー せいせきだ すーウウ

A F#m D E Bm7 E
いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ
いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ

【E】 A
う

【F】 A Bm7 E A A F#m E
3. かーんむり だーけーに そびえ たーつ
4. ゆーうーひ かがやーく おきの しーま

A F#m E Bm7 E A
じょーふくの ぞうーオそ あーおどつ つ
どーオンと のりーだせ まーくろせ せん

【G】 D F#m E F#m F#m E F#m D
いこくのかおり ただよいて..... じゃおどりくるよ
でふねいりみね たからのうみだ きょうもちりよだ

Dm Adm Bm7 E Ebm7
やまの い ち いるづ
うみの さ ち つけあ

【H】 A A#m7 A7 A6 D Bm7 D E
くーみかんのー おうえん かーアアア
げーかまぼこー せいせきだ すーウウ

A F#m D E Bm7 E
いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ
いちきくしきの げんきでいこう げん きーでいこ

【I】 A
う

2

海辺の畔りお湯が湧く
心ほのぼの夢誘う
里の恵みを感じて
七夕踊りの若い衆
枝も折れるかポンカンも
いちき串木野元気でいこう
元気でいこう

4

夕日輝く沖の島
どんと乗り出せまぐろ船
出船入船宝の海だ
今日も大漁だ海の幸
つけあげかまぼこ精を出す
いちき串木野元気でいこう
元気でいこう

1

桜吹雪の観音ヶ池
春は花見の人の波
皆笑顔の家族づれ
明日の活力 湧く泉
旨い焼酎飲んで唄って
いちき串木野元気でいこう
元気でいこう

3

冠嶽に登え立つ
徐福の像を仰ぎつつ
異国の香りただよいて
龍踊り来るよ山の市
色づくみかんの応援歌
いちき串木野元気でいこう
元気でいこう